

DCi-

USERS MANUAL

Fast Ethernet Print Server

Mini300plus

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

PCI-

USERS MANUAL

Fast Ethernet Print Server

Mini300plus

本製品を安全にお使いいただくために

⚠警告

本製品をご利用の際は、以下の注意点を必ずお守りください。これらの事項が守られない場合、感電、火災、故障などにより使用者の重傷または死亡につながるおそれがあります。

分解・改造・修理はダメ！

各部のネジを外したり、カバーを開けたりしないでください。また製品内部の部品を改造・交換しないでください。感電や火災につながるおそれがあります。



正しい電圧で使用して！

指定の電圧以外で使用すると誤動作や火災につながるおそれがあります。



タコ足配線・無理な配線はダメ！

コンセントや電源タップの定格を超えて電気製品を接続すると、発熱し火災につながる危険があります。



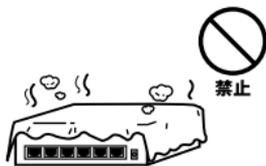
雷のときはさわらないで！

雷が発生している間は、製品各部およびケーブルにさわらないでください。感電するおそれがあります。



通気口をふさがないで！

内部に熱がこもり、誤動作や火災につながるおそれがあります。



電源コードをつけて移動しないで！

本製品を設置・移動する際は、必ず電源コードを前もって抜いておいてください。電源コードを入れたまま移動し、コードが傷つくと誤動作や火災につながるおそれがあります。



液体・異物は入れないで！

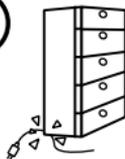
製品内部に液体や異物が入ると、ショートして火災が発生したり、誤動作したりする可能性があります。
万一異物や液体が入ってしまった場合は、電源コードをコンセントから外して弊社サポートセンターまでご連絡ください。



電源コードは傷つけないで！

火災・感電につながるおそれがありますので、電源やACアダプタのコードは絶対に加工したり傷つけたりしないでください。また以下の点を守ってコードを傷めないようにしてください。

- ◇コードの上に物を載せない
- ◇熱源の側にコードを置かない
- ◇コードをかじる癖のあるペットは隔離する
(かじった部分からショートし発火する危険があります)



設置・保管場所をもう一度確認して！

以下の場所での本製品のご利用や保管は避けてください。これらの場所で設置・保管を行うと誤動作や感電、火災につながる危険があります。

- ・本製品が落下する可能性のある不安定な場所
- ・直射日光のあたる場所
- ・高温または多湿の場所（暖房器具の側も含む）
- ・急激に温度変化する可能性のある場所（結露のおそれがある所）
- ・振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所
- ・静電気を帯びやすい場所（絨毯の上も含む）
- ・腐食性のガスが発生する場所



◎おねがい

本製品のお手入れ

- ・本製品のお手入れは乾いた柔らかい布で行ってください。
- ・汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布を浸し、かたく絞って本製品を拭いてください。また最後に乾いた布で軽く拭いてください。
- ・台所用中性洗剤以外は使わないでください。シンナーやベンジン、ワックス、アルコールが入ったものは使用できません。

このマニュアルの構成

本マニュアルはファスト・イーサネット・プリントサーバ Mini300plusの概要および使用方法について説明します。本マニュアルの構成は以下のようになっております。

必ずお読みください

第1章 はじめに

本製品の概要と各部の名称について説明します。必ずお読みください。

ご使用方法

第2章 インストール

本製品の設置方法およびネットワークへの接続方法について説明します。必ずお読みください。

第3章 ソフトウェアのインストール概要

各ソフトウェアのインストールについて説明します。

第4章 ユーティリティ

各設定ユーティリティについて説明します。

第5章 OS別インストールの概要

OS別のインストール方法について説明します。

第6章 plusの追加機能

通常機能の他に追加されたいくつかの機能について説明します。

付録

付録A トラブルシューティング

「トラブルかな?」と思われる場合の対応方法について説明します。

付録B プリントサーバのアップグレード

ファームウェアのアップグレードについて説明します。

付録C 仕様

本製品の仕様について説明します。

《マニュアル内の表記について》

本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。
区別が必要な場合は製品型番で表記します。

目次

第1章	はじめに	
	1. 概要	8
	2. 特長	9
	3. 梱包内容の確認	9
	4. 各部の名称	10
第2章	インストレーション	
	1. 設置場所について	14
	2. プリンタへの接続	15
	3. ネットワークへの接続	16
	4. 電源の接続	17
第3章	ソフトウェアのインストール概要	
	1. ソフトウェアのインストール	18
	2. ソフトウェアのアンインストール	22
第4章	ユーティリティ	
	1. Smart Print Manager	24
	2. Webブラウザ	28
	3. Telnet	42
第5章	OS別インストール概要	
	1. Windows 95/98/Me	44
	2. Windows NT/2000	62
	3. Net Ware	110
	4. Mac OS	114
	5. UNIX	116
第6章	plusの追加機能	
	1. 各機能について	120
付録A	トラブルシューティング	128
付録B	プリントサーバのアップグレード	132
付録C	仕様	134

※ 記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

はじめに

1. 概要

Mini300plusはIEEE802.3u 100BASE-TX, IEEE802.3 10BASE-T規格に準拠したコンパクトタイプのファスト・イーサネット・プリントサーバです。プリンタと接続できるD-SUB25ピン・パラレルポートを3ポート装備し、100BASE-TX/10BASE-Tネットワーク接続用のRJ-45 STPポートを1ポート装備しています。Mini300plusはTCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI、AppleTalkプロトコルに対応しており、Windows 95/98/Me、Windows NT/2000、Mac OS8.0以上、NetWare、UNIXなど幅広いネットワーク環境で簡単にプリンタの共有を行うことが可能です。また、Windows対応の設定ユーティリティが付属しており簡単に設定を行うことが可能です。

▲ 注意

一部の双方向通信対応のプリンタでは正常に印刷できない場合があります。この場合はプリンタの双方向通信が無効になるように設定してください。設定方法についてはご使用のプリンタのマニュアルを参照してください。対応プリンタについての情報は弊社ホームページ(<http://www.planex.co.jp/>)をご覧ください。

Macintoshから印刷するためには、プリンタが「PostScript」に対応している必要があります。PostScript対応以外のプリンタはMacintoshからは印刷することができませんのでご注意ください。

2. 特長

IEEE802.3u 100BASE-TX、IEEE802.3 10BASE-T規格に準拠
100BASE-TX/10BASE-T接続用のRJ-45 STPポートを1ポート装備
プリンタと接続可能なD-SUB25ピン・パラレルポートを3ポート
装備

TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI、AppleTalkプロトコルに対応

LEDによりプリントサーバのステータスの確認が可能

フラッシュROM搭載によりファームウェアのアップデートが可能
SNMP対応

DHCP(クライアント)

CPU強化によりスループット向上

IPP「Internet Printing Protocol」対応

AppleTalk使用時、バイナリリモードサポート

Windows対応 設定ユーティリティ「SMART PRINT MANAGER3」付属

Webブラウザ、Telnetからの設定も可能

HP Web Jet Admin/Jet Admin対応

3. 梱包内容の確認

パッケージには、以下の付属品が含まれます。

Mini300plus本体

セットアップディスク 2枚

AC電源アダプタ

ショートコード

このユーザーズ・マニュアル

不足品がある場合は、販売店または弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

4. 各部の名称

上面パネル

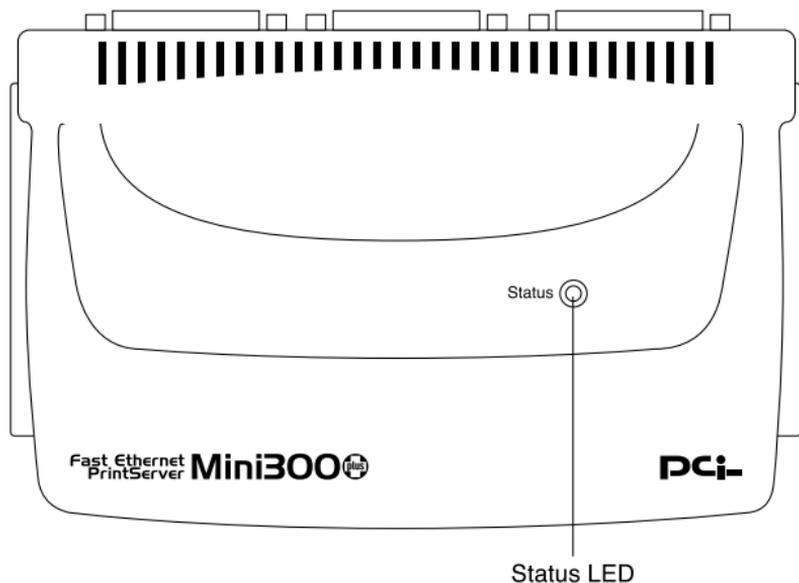


図1-1 Mini300plus上面図

「Status LED」

プリントサーバのステータスを表します。ネットワークデータの転送中およびプリンタへ印刷中は点滅します。

背面パネル



図1-2 Mini300plus背面図

「パラレルポート」

プリンタを接続するセントロニクスパラレルポートです。

側面図

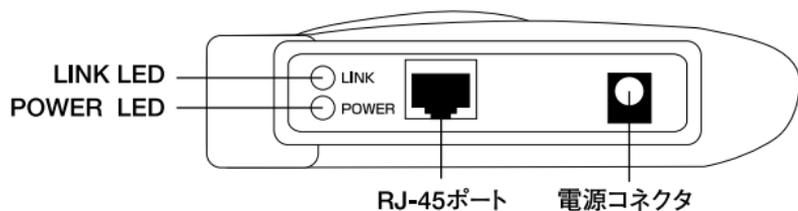


図1-3 Mini300plus側面図

「Power LED」

プリントサーバに電源が入ると点灯します。

「Link LED」

RJ-45ポートのリンクが確立すると点灯します。

「RJ-45ポート」

ネットワークへ接続するためのツイストペアケーブル接続用のRJ-45ポートです。

「電源コネクタ」

AC電源アダプタを接続します。

裏面パネル

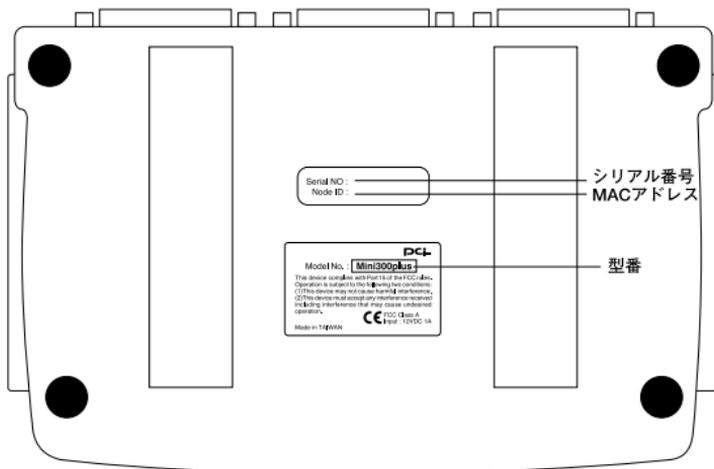


図1-3 Mini300plus裏面図

「型番」

本製品の製品型番です。

「シリアルナンバー」

本製品のシリアルナンバーです。製品外箱に記載されているものと同じ番号です。ユーザ登録時に必要となります。また、製品故障時などにサポートを受ける場合にも必要となります。

「MACアドレス」

本製品のMACアドレス(物理アドレス)です。

インストール

1. 設置場所について

プリントサーバを設置する際には必ず以下の点をお守りくださいますようお願いいたします。

湿気の多い場所に設置しないでください。

チリやほこりの多い場所には設置しないでください。

直射日光のあたる場所や温度の高い場所には設置しないでください。

内部に熱がこもる原因となりますので、周囲にはなるべく空間を空けてください。

注意

本体上面の通風口にほこりなどがたまると内部に熱がこもる原因となります。定期的に点検を行い、ほこりがたまっているようでしたら掃除機等でほこりを取り除くようにしてください。

2. プリンタへの接続

プリンタの平行ポートとプリントサーバのD-SUB25ピンセントロニクスポートをDOS/V用プリンタケーブルで接続してください。

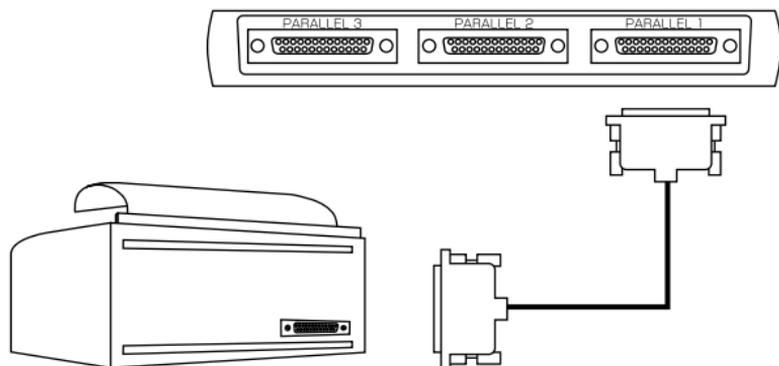


図2-1 プリンタの平行ポートとMini300plusの接続図

⚠ 注意

双方向通信にする場合は全結線のバラレルケーブルを使用してください。

3. ネットワークへの接続

1. ツイストペア・ストレート・ケーブルの一端をプリントサーバのRJ-45ポートに接続してください。
2. ツイストペア・ストレート・ケーブルのもう一端を100BASE-TX/10BASE-Tハブの空いているRJ-45ポートに接続してください。

⚠ 注意

Mini300plusをハブに接続する場合、接続するポートはハブの通常ポートにストレートケーブルを使用して接続してください。Uplinkポートやカスケード用ポートに接続すると認識できませんのでご注意ください。

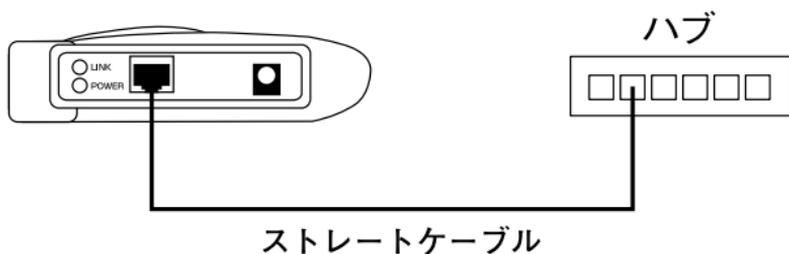


図2-2 ネットワークの接続図

4. 電源の接続

1. プリントサーバ側面の電源コネクタに付属のAC電源アダプタを接続します。
2. AC電源アダプタをAC100Vコンセントに接続します。
3. プリントサーバ側面のPower LEDが点灯することを確認してください。
4. 電源が入るとプリントサーバは自動的に自己診断テストを実行します。自己診断に問題がなければ、Status LEDが1回点灯した後、5回点滅します。もし、Status LEDが5回点滅しない場合は本体の故障が考えられます。この場合は弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

注意

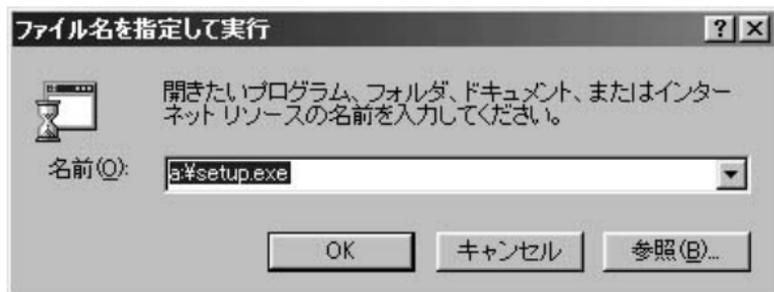
AC電源アダプタは必ず付属のものを使用してください。付属以外のAC電源アダプタの使用は、製品の故障、誤動作等の原因となります。付属以外のAC電源アダプタを使用した場合の故障は保証の範囲外となります。

ソフトウェアインストールの概要

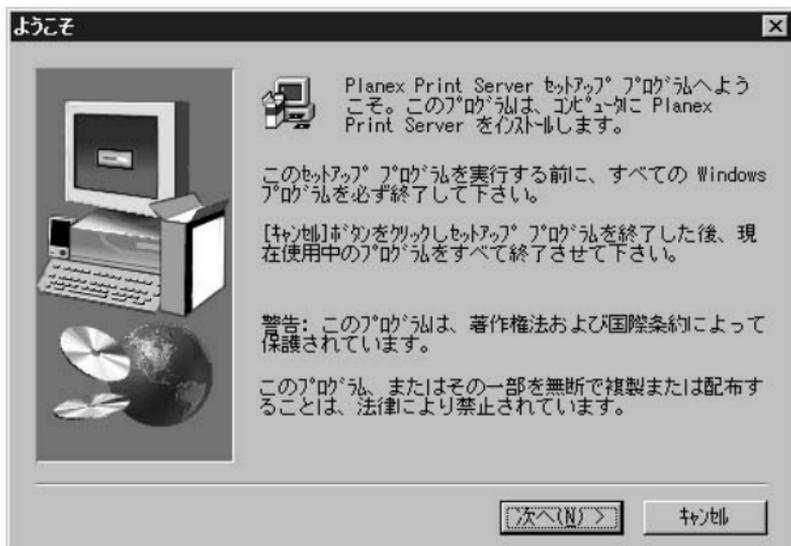
Mini300plusに付属しているユーティリティソフトウェアは、Windows 95/98/Me、Windows NT/2000に対応しています。このソフトウェアを使用することにより、Mini300plusの設定や管理が行えます。

1. ソフトウェアのインストール

1. フロッピードライブに「セットアップディスク」ラベルのついたフロッピーをセットしてください。
2. 「スタート」メニューの「ファイル名を指定して実行」を選択してください。
3. 名前の欄に a: ¥ setup(フロッピードライブがAドライブの場合) と入力し[OK]ボタンをクリックしてください。



- 4.下の画面が表示されますので「次へ」をクリックしてください。



- 5.インストール先を指定するウィンドウが表示されます。特に変更しない場合はそのまま「次へ」をクリックしてください。



6. インストールするソフトウェアを確認するウィンドウが表示されます。



「Smart Print Manager3」

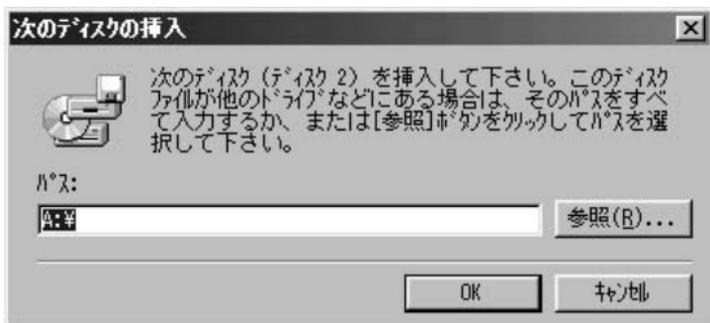
Mini300plusの設定を行うユーティリティソフトウェアです。

「Planex PS Port」

プリントサーバ用ドライバーです。

インストールするソフトウェアを選択したら「次へ」をクリックしてください。インストールが開始します。

7. 「セットアップ ディスク」のDisk1が終了しますと下のウインドウが表示されます。



- 「セットアップ ディスク」のDisk1を取り出し、Disk2を入れて「OK」をクリックしてください。インストールが続行します。

8. インストールが終了すると下のウインドウが表示されます。「完了」をクリックしてインストールを終了してください。



2. ソフトウェアのアンインストール

本製品に付属しているセットアップユーティリティはアンインストールウィザードが入っています。これによりPCにインストールされていますソフトウェアを自動的にアンインストールすることができます。

アンインストールするときは以下の手順を行ってください。

1. 「スタート」をクリックし、「設定」「コントロールパネル」を開いてください。
2. 「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックしてください。

3. 「インストールと削除」タブのリストの中に「Planex Print Server」を選択し、「追加と削除」をクリックしてください。インストールされたソフトウェアのアンインストールが開始されます。



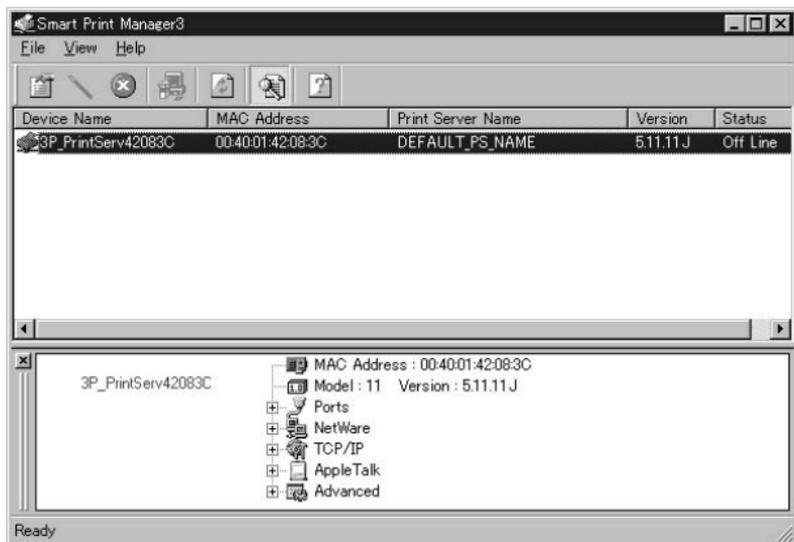
4. アンインストールが終了した後は「OK」をクリックしてください。

ユーティリティー

本章ではユーティリティーソフトウェア、Smart Print Manager3やブラウザ、Telnetを使用してMini300plusの各項目の説明をします。

1. Smart Print Manager

「Smart Print Manager3」を起動すると、下の画面が表示されます。ネットワークと接続しているプリントサーバの情報を検索して表示します。



「Device Name」

プリントサーバの名前

「MAC Address」

プリントサーバのイーサネットアドレス

「Print server Name」

デバイスが接続されているプリントサーバの名前

「Version」

プリントサーバのファームウェアバージョン

「Status」

プリンタのステータス状態を表示します。

Properties(プロパティ)

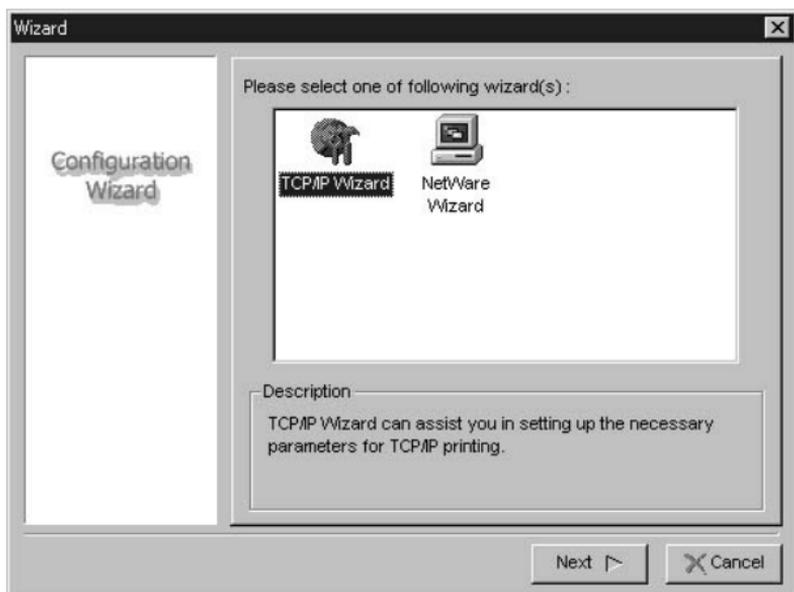


プロパティはNetWare経験者やネットワーク管理者がマニュアルで設定する場合に使用します。

Wizard(ウィザード)



ウィザードはTCP/IPやNetWareを手軽に設定することができます。このアイコンをクリックしますと次の画面が表示されます。



TCP/IPを設定する場合は「TCP/IP Wizard」をダブルクリックしてください。

NetWareを設定する場合は「NetWare Wizard」をダブルクリックしてください。

Reset(再起動)

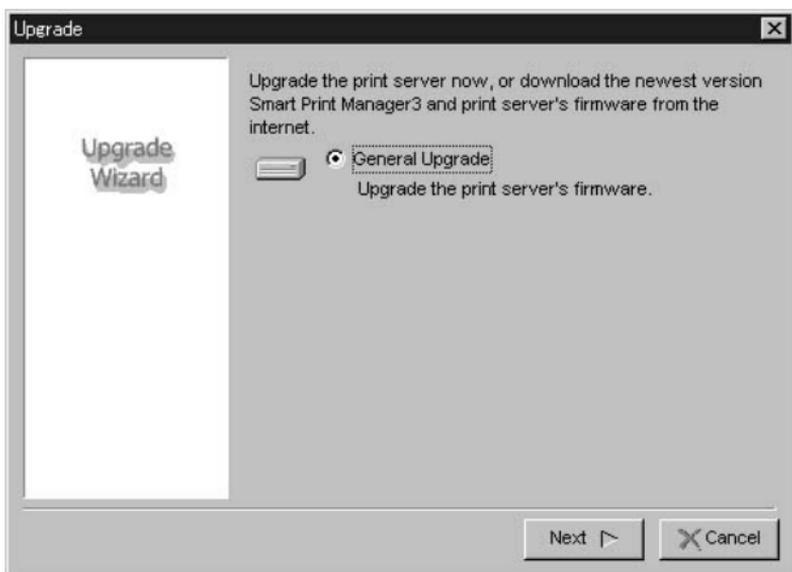


プリントサーバを再起動を行う場合はリセットアイコンをクリックしてください。

Upgrade(アップグレード)



本製品のファームウェアをアップグレードするときに行います。



1. Upgradeアイコンをクリックしてください。
2. 「General Upgrade」を選択してください。Upgradeに必要なファイルは“C: ¥ Program Files ¥ Planex Print Server ”(デフォルトでインストールした場合)のフォルダ内に入れてください。
3. ファイル名が“ mps11.bin ”になっていることを確認してください。
4. ファイル名とファイルが入っているフォルダを確認したら、「Next」ボタンをクリックしてください。ファームウェアのアップグレードが開始されます。

Refresh(更新)



ネットワークと接続しているプリントサーバの情報を更新します。

2. Web ブラウザ

本製品にはウェブサーバが内蔵されています。IE 4.0やNetscape 4.0以上のブラウザを使用して設定を行ってください。

ブラウザを使用して本製品の設定を行う前に、Mini300plusにIPアドレスが設定されているか確認してください。設定されていない場合「Smart Print Manager3」を使用してIPアドレスを設定してください。

注意

ブラウザでMini300plusの設定を行う前にMini300plusのIPアドレスを設定してください。

IPアドレスの設定が終了したらWebブラウザを起動し、ブラウザのアドレスを入力する欄に、設定したIPアドレスを入力して下さい。本製品の設定画面が表示されます。

ステータスメニュー

ステータスメニューでは、本製品の設定情報が表示されます。

システム ステータス

左側のメニューから「ステータス」をクリックし、「システム」をクリックしてください。システムのステータスが表示されます。

システム：

デバイス名：	3P_Testing
管理者情報：	
設置場所：	
稼働時間：	0:00:32
バージョン：	5.11.11J
Node ID：	00-40-01-42-08-3C

「デバイス名」

プリントサーバのデバイス名を表示します。

「管理者情報」

プリントサーバを管理している管理者の名前を表示します。

「設置場所」

プリントサーバが設置されている場所が表示されます。

「稼働時間」

プリントサーバが稼働している時間が表示されます。

「バージョン」

プリントサーバのファームウェアバージョンが表示されます。

「Node ID」

プリントサーバのMACアドレスが表示されます。

プリンタ ステータス

左側のメニューから「ステータス」をクリックし、「プリンタ」をクリックしてください。プリンタのステータスが表示されます。

プリンタ:

ポート 1:	
製造元:	Hewlett-Packard
プリンタモデル:	HP LaserJet 6L
コマンドセット:	HP ENHANCED PCL5,PJL
ステータス:	待機中

「製造元」

プリンタの製造元の会社名が表示されます。

「プリンタモデル」

プリントサーバと接続されているプリンタのモデル(型/品番)が表示されます。

「コマンドセット」

プリンタのコマンドセットが表示されます。

「ステータス」

プリンタのステータスが表示されます。

ネットワーク ステータス

左側のメニューから「ステータス」をクリックし、「ネットワーク」をクリックしてください。ネットワークのステータスが表示されます。

ネットワーク :

プリントサーバ名 :	DEFAULT_PS_NAME
ポーリング時間 :	3 seconds

NDSモード : 無効	
ツリー名 :	
コンテキスト :	
接続状況 :	切断中

バインダリーモード : 無効	
ファイルサーバ名 :	
接続状況 :	切断中

「プリントサーバ名」

「Smart Print Manager3」で設定したプリントサーバの名前が表示されます。

「ポーリング時間」

設定されたポーリング時間が表示されます。

「NDSモード」

NDSモードのステータスが表示されます。

「バインダリーモード」

バインダリーモードのステータスが表示されます。

TCP/IP ステータス

左側のメニューから「ステータス」をクリックし、「TCP/IP」をクリックしてください。TCP/IPのステータスが表示されます。

TCP/IP :

DHCP/BOOTP :	オフ
IPアドレス :	192.168.1.227
サブネットマスク :	255.255.255.0
ゲートウェイ :	0.0.0.0

「DHCP/BOOTP」

DHCP/BOOTPのステータスが表示されます。

「IPアドレス」

プリントサーバに設定されているIPアドレスが表示されます。

「サブネットマスク」

プリントサーバに設定されているサブネットマスクが表示されます。

「ゲートウェイ」

プリントサーバに設定されているゲートウェイアドレスが表示されます。

SNMP ステータス

左側のメニューから「ステータス」をクリックし、「SNMP」をクリックしてください。SNMPのステータスが表示されます。

SNMP :

SNMP コミュニティーズ :	
コミュニティ 1 :	public , 読み書き可
コミュニティ 2 :	public , 読み書き可

SNMPトラップ : 無効	
認証トラップ :	無効
トラップ 1 IP :	0.0.0.0
トラップ 2 IP :	0.0.0.0

「SNMPコミュニティーズ」

プリントサーバに設定されているSNMPコミュニティが表示されます。プリントサーバのメッセージをコントロールできるコミュニティ数は二つあります。

「SNMPトラップ」

プリントサーバに設定されているSNMPトラップが表示されます。

アップルトーク ステータス

左側のメニューから「ステータス」をクリックし、「アップルトーク」をクリックしてください。アップルトークのステータスが表示されます。

アップルトーク：

ゾーン名：	*
ポート 1：	
セレクトター名：	ATALK_PS-42083C-1
プリンタタイプ：	LaserWriter
データフォーマット：	TBCP

「ゾーン名」

ゾーン名が表示されます。ネットワークにゾーンが存在しない場合は星印が表示されます。

「セレクトター名」

< ATALK_PS > -xxxxxx-1。xxxxxx はプリントサーバの6個のIDが表示されます。

「プリンタタイプ」

プリントサーバと接続されているプリンタのモデル(型/品番)が表示されます。

「データフォーマット」

プリントサーバに設定されているデータのフォーマットが表示されます。PostScript対応のプリンタを使用している場合はASCII、TBCP、BCPのデータフォーマットを選択できます。

セットアップメニュー

セットアップメニューでは、本製品の設定が行えます。管理者はプリントサーバのセットアップメニューを使用してシステム、プリンタ、ネットワーク、TCP/IP、SNMP、アップルトークの設定が行えます。

システム セットアップ

左側のメニューから「セットアップ」をクリックし、「システム」をクリックしてください。システムの設定画面が表示されます。

システム：

デバイス名：	<input type="text" value="3P_Testing"/>
管理者情報：	<input type="text"/>
設置場所：	<input type="text"/>

セットアップパスワード：	<input type="password"/>
コンファームパスワード：	<input type="password"/>

「デバイス名」

プリントサーバのデバイス名を表示します。

「管理者情報」

プリントサーバを管理している管理者の名前を表示します。

「設置場所」

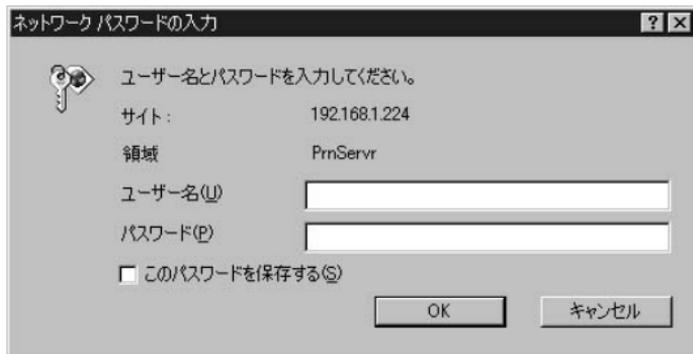
プリントサーバが設置されている場所が表示されます。

「セットアップパスワード」

プリントサーバのパスワードを設定することができます。

「コンファーム パスワード」

「セットアップ パスワード」で入力したパスワードを再度入力してください。セットアップパスワードとコンファームパスワードを設定した後は、ステータスメニュー以外の項目へアクセスすることはできません。ステータスメニュー以外の項目へアクセスした場合は、下の画面が表示されます。



ネットワーク パスワードの入力

ユーザー名とパスワードを入力してください。

サイト: 192.168.1.224

領域: PrnSrvr

ユーザー名(U):

パスワード(P):

このパスワードを保存する(S)

OK キャンセル

「ユーザー名」

ログインユーザー名には「admin」を使用してください。

「パスワード」

デフォルト設定時は、パスワードは設定されていません。「セットアップ パスワード」が設定されたあとは設定したパスワードを使用してください。

プリンタ セットアップ

左側のメニューから「セットアップ」をクリックし、「プリンタ」をクリックしてください。プリンタの設定画面が表示されます。

プリンタ：

ポート1 双方向通信：	無効 ▼
ポート2 双方向通信：	無効 ▼
ポート3 双方向通信：	無効 ▼

「ポート1～3 双方向通信」

プリントサーバの双方向通信の設定を各ポートに設定することができます。「自動認識」か「無効」に設定することができます。

ネットワーク セットアップ

左側のメニューから「セットアップ」をクリックし、「ネットワーク」をクリックしてください。ネットワークの設定画面が表示されます。

ネットワーク：

プリントサーバ名：	DEFAULT_PS_NAME
ポーリング時間 (3 - 29)：	3 秒。
暗号化 パスワード：	<input type="text"/>

NDS モード：	無効 ▾
ツリー名：	<input type="text"/>
コンテキスト：	<input type="text"/>

バインダリー モード：	無効 ▾
ファイルサーバ名：	<input type="text"/>

「プリントサーバ名」

「Smart Print Manager3」で設定したプリントサーバの名前が表示されます。

「ポーリング時間」

ポーリング時間を設定できます。

「暗号化パスワード」

暗号化するパスワードの入力ができます。

「NDSモード」

NDS環境をセットアップする場合は、NDSモードを「有効」に設定してください。

「バインダリーモード」

バインダリー環境をセットアップする場合は、バインダリーモードを「有効」に設定してください。

TCP/IP ステータス

左側のメニューから「セットアップ」をクリックし、「TCP/IP」をクリックしてください。TCP/IPの設定画面が表示されます。

TCP/IP :

<input type="radio"/>	DHCP/BOOTPを使用し、IPアドレスを取得
<input checked="" type="radio"/>	IPを指定 :
	IPアドレス : <input type="text" value="192.168.1.227"/>
	サブネットマスク : <input type="text" value="255.255.255.0"/>
	ゲートウェイ : <input type="text" value="0.0.0.0"/>

「DHCP/BOOTPを使用し、IPアドレスを取得」

ネットワークにDHCPサーバがあり、DHCPサーバから与えられたIPを使用する場合はこの項目をチェックしてください。

「IPを指定」

IPアドレスを手動設定する場合はこの項目をチェックしてください。

「IPアドレス」

プリントサーバのIPアドレスを設定することができます。

「サブネットマスク」

プリントサーバのサブネットマスクを設定することができます。

「ゲートウェイ」

プリントサーバのゲートウェイアドレスを設定することができます。

SNMP セットアップ

左側のメニューから「セットアップ」をクリックし、「SNMP」をクリックしてください。SNMPの設定画面が表示されます。

SNMP :

SNMP コミュニティーズ :	
コミュニティ 1 :	public 読み書き可 ▾
コミュニティ 2 :	public 読み書き可 ▾

SNMP トラップ : 無効 ▾	
認証トラップ :	無効 ▾
トラップ 1 IP :	0.0.0.0
トラップ 2 IP :	0.0.0.0

「SNMPコミュニティーズ」

プリントサーバはコミュニティを二つサポートしています。デフォルト設定は「public、読み取り専用」です。プリントサーバのメッセージをコントロールできるコミュニティ数は二つあります。

「SNMPトラップ」

SNMPトラップの設定を「有効」か「無効」に設定します。

アップルトーク セットアップ

左側のメニューから「セットアップ」をクリックし、「アップルトーク」をクリックしてください。アップルトークの設定画面が表示されます。

アップルトーク：

ゾーン名：	<input type="text"/>
ポート名：	<input type="text" value="ATALK_PS"/>
ポート 1：	<input type="text"/>
プリンタタイプ：	<input type="text" value="LaserWriter"/>
データフォーマット：	<input type="text" value="TBCP"/>

「ゾーン名」

プリントサーバを一つのグループに属する場合は、名前を入力してください。が表示されます。ネットワークにゾーンが存在しない場合は、「ステータス メニュー」の「アップルトーク、ゾーン名」に星印が表示されます。

「ポート名」

名前を設定できます。

「プリンタタイプ」

プリントサーバと接続されているプリンタのモデルを設定できます。デフォルトで“LaserWriter”が設定されています。

データフォーマット：PostScript対応のプリンタを使用している場合はASCII、TBCP、BCPのデータフォーマットを選択できます。

3. Telnet

本製品はTelnetにも対応しています。Telnetを使用して本製品の設定を行う前に、Mini300plusにIPアドレスが設定されているか確認してください。設定されていない場合は「Smart Print Manager3」のユーティリティーを使用してIPアドレスを設定してください。

TelNetに表示されている各項目は「第4章 ユーティリティー」の「2. Web ブラウザ」をご参照ください。

注意

TelnetでMini300plusの設定を行う前にMini300plusのIPアドレスを設定してください。

OS別インストールの概要

プリントサーバはWindows 95/98/Me、Windows NT/2000、NetWare、AppleTalk、UNIXからの印刷に対応しており、さまざまなネットワーク環境での使用が可能です。ここでは標準的な5種類のネットワーク環境について、プリントサーバのインストール概要を例をあげて説明します。

1. Windows 95/98/Me

プロトコルのインストレーション

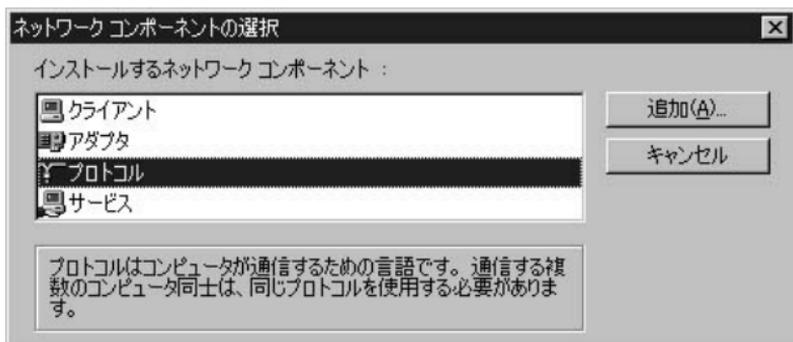
本製品はTCP/IP、IPX/SPX、NetBEUIプロトコルをサポートしています。プリントサーバを使用する場合は必要なプロトコルをインストールしてください。

TCP/IPプロトコル

1. 「スタート」をクリックし、「設定」「コントロールパネル」を開いてください。
2. 「ネットワーク」をダブルクリックしてネットワークウインドウを開いてください。



3. 「TCP/IP」プロトコルがインストールされていることを確認してください。「TCP/IP」プロトコルがインストールされていない場合は「追加」をクリックしてください。
4. 「ネットワークコンポーネントの選択」ウィンドウで「プロトコル」を選択し、「追加」をクリックしてください。



5. 「ネットワークプロトコルの選択」ウィンドウの「製造元」リストから“ Microsoft ”を選択してください。
6. 「ネットワークプロトコル」リストから“ TCP/IP ”プロトコルを選択して「OK」をクリックしてください。



7. 「TCP/IP」プロトコルがインストールされていることを確認してください。問題なく追加できましたら、下の画面の様になります。



8. 「OK」をクリックして下さい。TCP/IPプロトコルのインストールが終了した後は、コンピュータを再起動してください。

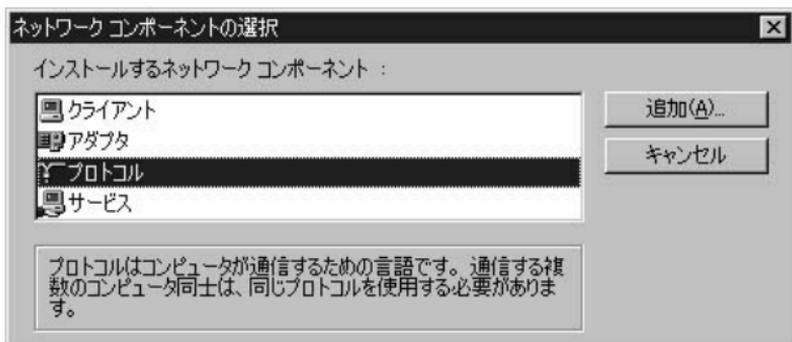
IPX/SPXプロトコル

1. 「スタート」をクリックし、「設定」「コントロールパネル」を開いてください。
2. 「ネットワーク」をダブルクリックしてネットワークウィンドウを開いてください。



3. 「IPX/SPX互換プロトコル」がインストールされていることを確認してください。「IPX/SPX互換プロトコル」がインストールされていない場合は[追加]ボタンをクリックしてください。

4. 「ネットワークコンポーネントの選択」ウインドウで「プロトコル」を選択し、「追加」をクリックしてください。



5. 「ネットワークプロトコルの選択」ウインドウの「製造元」リストから“Microsoft”を選択してください。
6. 「ネットワークプロトコル」リストから“IPX/SPX互換プロトコル”プロトコルを選択して「OK」をクリックしてください。



7. 「IPX/SPX互換プロトコル」がインストールされていることを確認してください。問題なく追加できましたら、下の画面の様になります。



- IPX/SPX互換プロトコルのインストールが終了した後は、コンピュータを再起動してください。

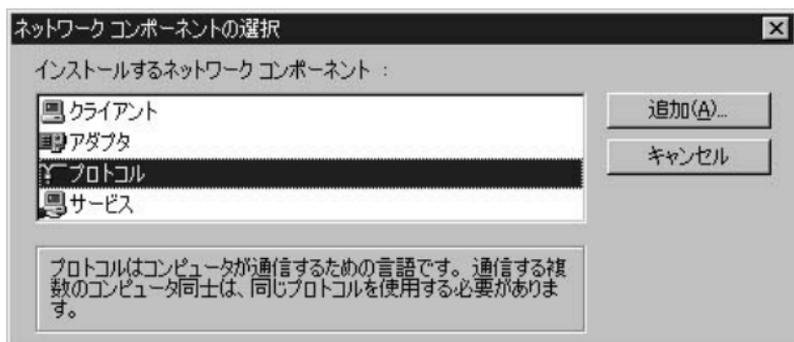
NetBEUIプロトコル

1. 「スタート」をクリックし、「設定」「コントロールパネル」を開いてください。
2. 「ネットワーク」をダブルクリックしてネットワークウインドウを開いてください。



3. 「NetBEUI」プロトコルがインストールされていることを確認してください。「NetBEUI」プロトコルがインストールされていない場合は[追加]ボタンをクリックしてください。

4. 「ネットワークコンポーネントの選択」ウィンドウで「プロトコル」を選択し、「追加」をクリックしてください。



5. 「ネットワークプロトコルの選択」ウィンドウの「製造元」リストから“ Microsoft ”を選択してください。
6. 「ネットワークプロトコル」リストから“ NetBEUI ”プロトコルを選択して「OK」をクリックしてください。



7. 「NetBEUI」プロトコルがインストールされていることを確認してください。問題なく追加できましたら、下の画面の様になります。

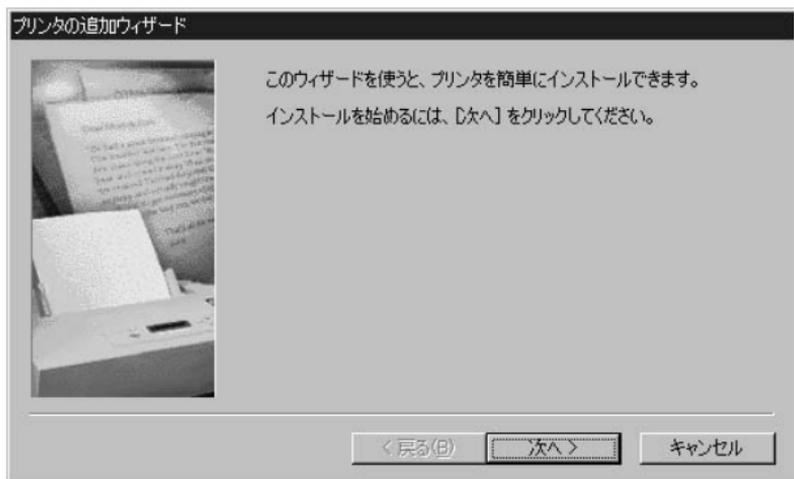


NetBEUIプロトコルのインストールが終了した後はコンピュータを再起動してください。

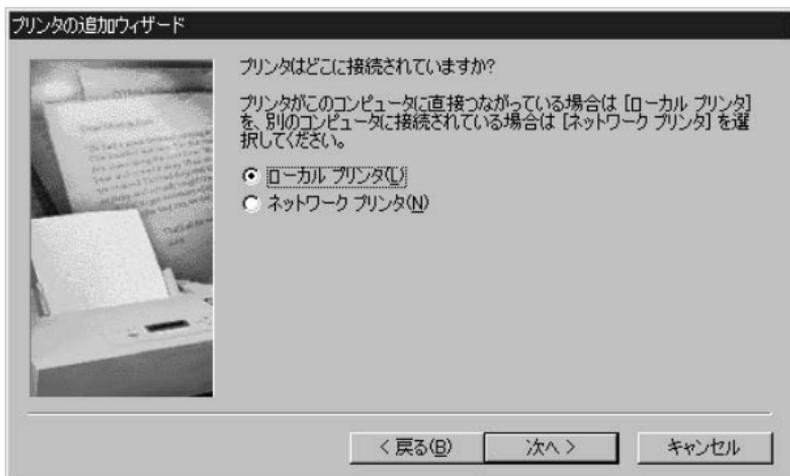
プリンタの設定(TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI共通)

本製品はWindows 95/98/Meからの印刷に対応しており、様々なネットワーク環境での使用が可能です。ここではすでにネットワークの設定が完了していることを前提にしております。ご利用のネットワーク環境とプロトコルに合わせてインストール方法を選んでください。

1. 「スタート」をクリックし、「設定」「プリンタ」を開いてください。
2. 「プリンタの追加」のアイコンをダブルクリックしてください。
3. 『プリンタの追加ウィザード』ウィンドウが表示されますので [次へ] ボタンをクリックしてください。



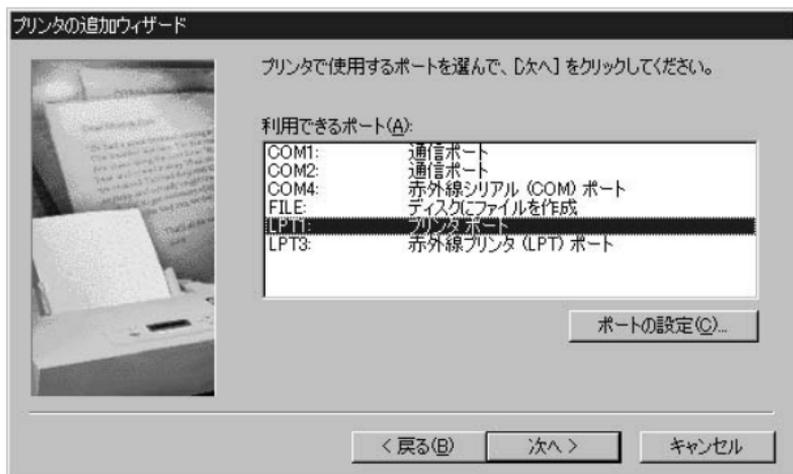
4. プリンタの接続先の確認画面が表示されますので「ローカルプリンタ」を選択し、[次へ]ボタンをクリックしてください。



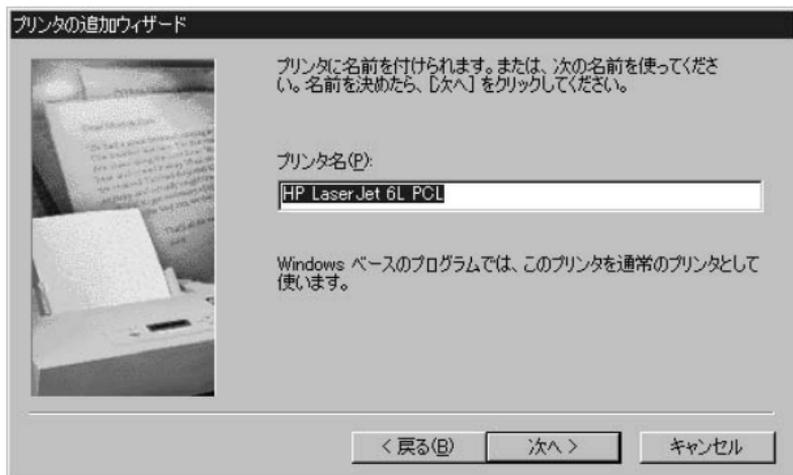
5. プリンタの選択画面が表示されます。プリンタのマニュアルを参考に、ご使用のプリンタの製造元とモデルをリストの中から選択して[次へ]ボタンをクリックしてください。



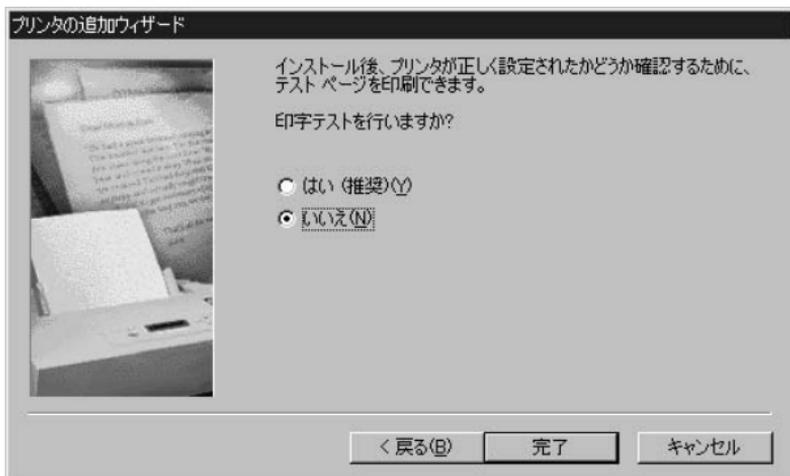
6. 『利用できるポート』の選択画面で“LPT1:”をリストの中から選択し、[次へ]ボタンをクリックしてください。



7. プリンタ名を変更したい場合は、新しいプリンタ名を入力し[次へ]ボタンをクリックしてください。



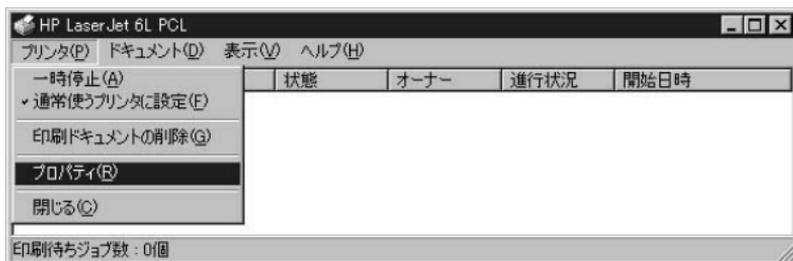
8. 『印字テスト』の確認画面が表示されるので[いいえ]を選択し、[完了]ボタンをクリックしてください。



9. プリンタ設定が終了した後は、新しく作成されたプリンタアイコンが『プリンタ』ウィンドウに表示されます。作成されたプリンタアイコンをダブルクリックしてください。



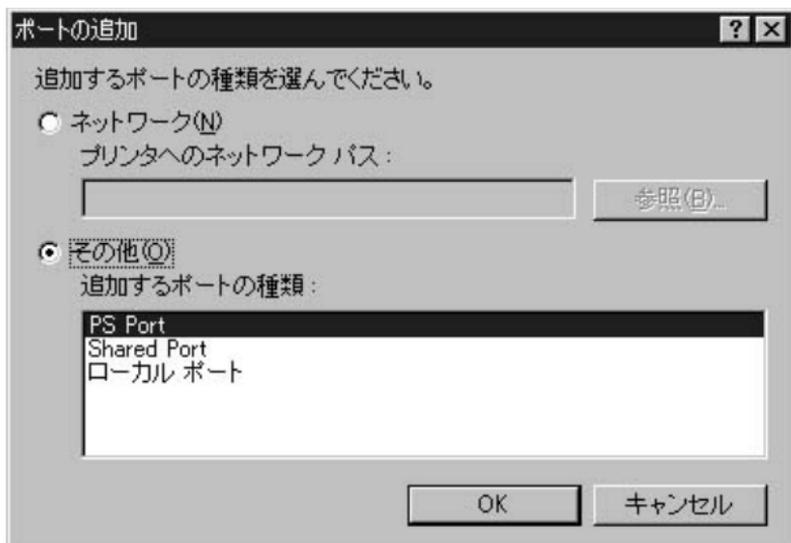
10. “プリンタ”ウィンドウから「プリンタ」メニューを選択し、「プロパティ」をクリックしてください。



11. 『“プリンタ”のプロパティ』ウィンドウが表示されましたら「詳細」タブをクリックしてください。その後[ポートの追加]をクリックしてください。

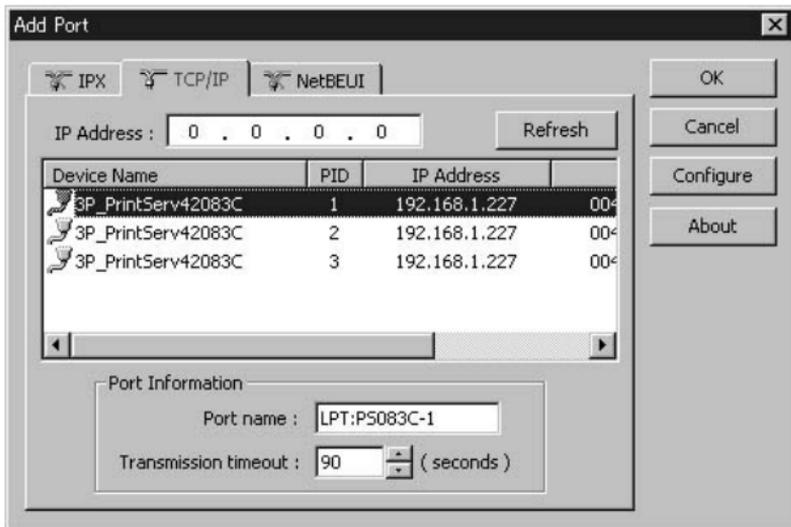


12. 『ポートの追加』ウィンドウで「その他」を選択してください。
「追加するポートの種類」のリストから「PS Port」を選択して
[OK]ボタンをクリックしてください。



13. 『Add Port』ウィンドウが表示されます。使用するプロトコルタブを選択してください。ネットワーク上で使用可能なプリントサーバが表示されます。

「PID」の欄に書かれているのはポート番号です。使用するプリンタと接続されているポート番号を選択し、[OK]ボタンをクリックしてください。



* ここではTCP/IPを例として設定しています。

14. 『“ プリンタ ”のプロパティ』ウィンドウへ戻りましたら、「印刷先のポート」の項目に書かれているポートを確認してください。



2. Windows NT/2000

Windows NTプロトコルのインストール

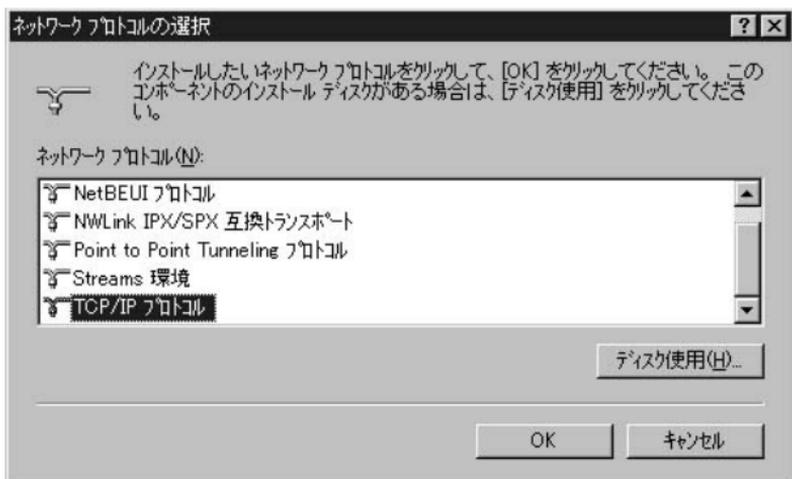
本製品はTCP/IP、IPX/SPX、NetBEUIプロトコルをサポートしています。プリントサーバを使用する場合は必要なプロトコルをインストールしてください。

TCP/IPプロトコル

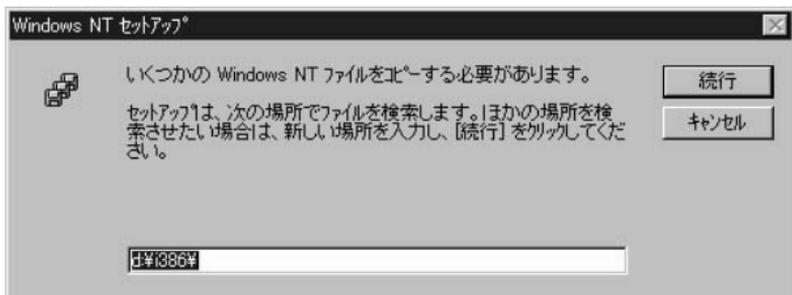
1. 「スタート」をクリックし、「設定」「コントロールパネル」を開いてください。
2. 「ネットワーク」をダブルクリックしてネットワークウインドウを開いてください。
3. 「プロトコル」タブをクリックしてください。



4. 「TCP/IP」プロトコルがインストールされていることを確認してください。「TCP/IP」プロトコルがインストールされていない場合は「追加」をクリックしてください。
5. 「ネットワークプロトコルの選択」ウインドウで「TCP/IPプロトコル」を選択し、「OK」をクリックしてください。



6. 「Windows NTセットアップ」ウインドウが表示されます。「続行」をクリックしてください。もし「セットアップ メッセージ」ウインドウが表示されましたら、Windows NTのCD-ROMをCDドライブに入れて「OK」をクリックしてください。



7. 「プロトコル」に「TCP/IPプロトコル」が追加されます。
8. 続いて「TCP/IP印刷」を追加します。「サービス」タブをクリックしてください。
9. 「Microsoft TCP/IP印刷」がインストールされているか確認してください。追加されていない場合は「追加」ボタンをクリックしてください。
10. 「ネットワークサービスの選択」ウインドウ「MicrosoftTCP/IP印刷」を選択し、「OK」をクリックしてください。



11. 「Windows NTセットアップ」ウインドウが表示されます。「続行」をクリックしてください。もし「セットアップ メッセージ」ウインドウが表示されましたら、Windows NTのCD-ROMをCDドライブに入れて「OK」をクリックしてください。

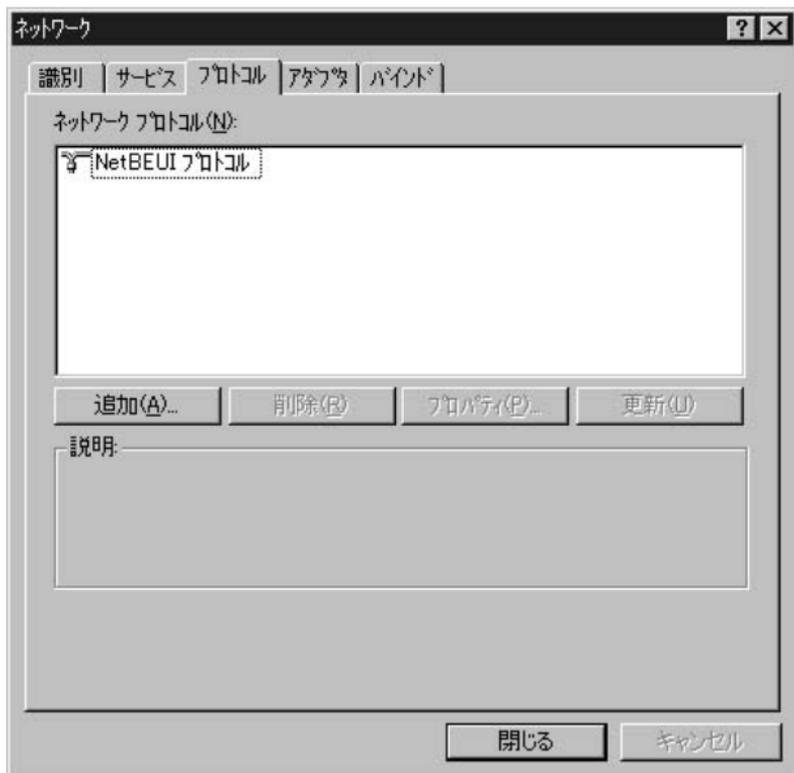
12.「サービス」に「MicrosoftTCP/IP印刷」が追加されます。



13.「ネットワーク設定の変更」画面が表示されます。「はい」のボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。

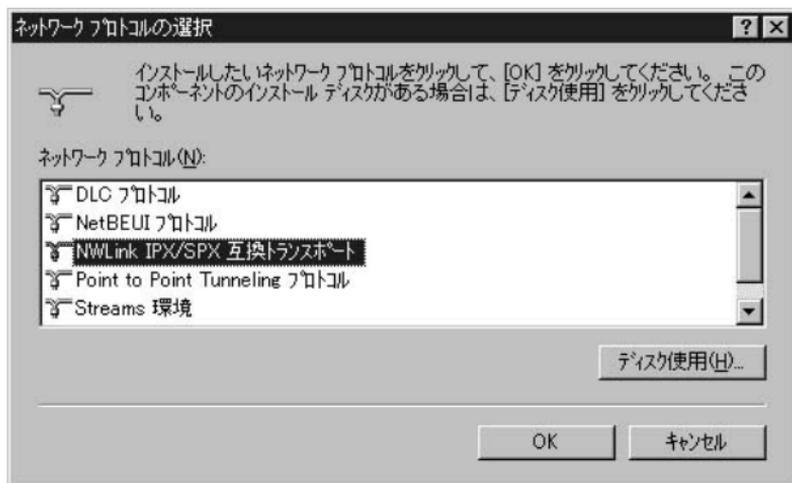
IPX/SPXプロトコル

1. 「スタート」をクリックし、「設定」「コントロールパネル」を開いてください。
2. 「ネットワーク」をダブルクリックしてネットワークウインドウを開いてください。
3. 「プロトコル」タブをクリックしてください。

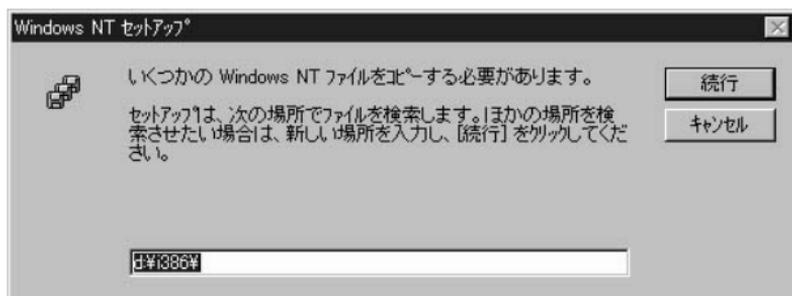


4. 「NWLink IPX/SPX互換トランスポート」プロトコルがインストールされていることを確認してください。「NWLink IPX/SPX互換トランスポート」プロトコルがインストールされていない場合は[追加]ボタンをクリックしてください。

5. 「ネットワークプロトコルの選択」ウインドウで「NWLink IPX/SPX 互換トランスポート」を選択し、「OK」をクリックしてください。



6. 「Windows NTセットアップ」ウインドウが表示されます。「続行」をクリックしてください。もし「セットアップ メッセージ」ウインドウが表示されましたら、Windows NTのCD-ROMをCDドライブに入れて「OK」をクリックしてください。



7. 「プロトコル」に「NWLink IPX/SPX互換トランスポート」が追加されます。



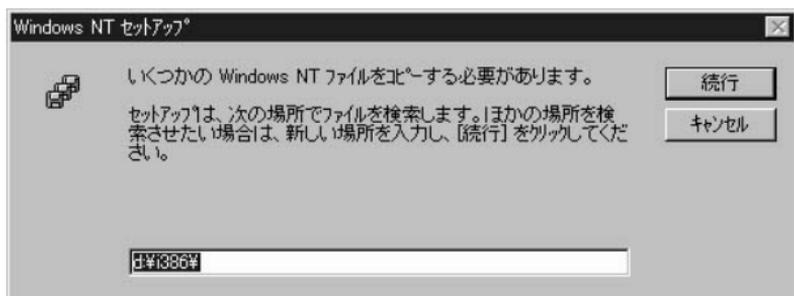
8. 「Smart Print Manager3」をインストールするPCには「Client Service for NetWare」が必要になります。「サービス」タブをクリックし、「追加」ボタンをクリックしてください。



9. 「ネットワークサービスの選択」ウインドウで「Client Service for NetWare」(または「Gateway (and Client) Services for Netware」)を選択し、「OK」をクリックしてください。



10. 「Windows NTセットアップ」ウインドウが表示されます。「続行」をクリックしてください。もし「セットアップ メッセージ」ウインドウが表示されましたら、Windows NTのCD-ROMをCDドライブに入れて「OK」をクリックしてください。



11. 「サービス」に「Client Service for NetWare」(または「Gateway Services for Netware」)が追加されます。



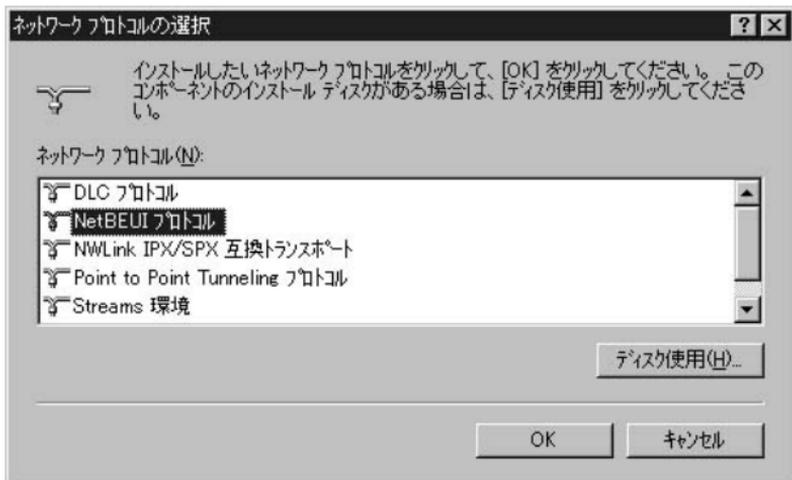
12. 「ネットワーク設定の変更」画面が表示されます。「はい」のボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。

NetBEUIプロトコル

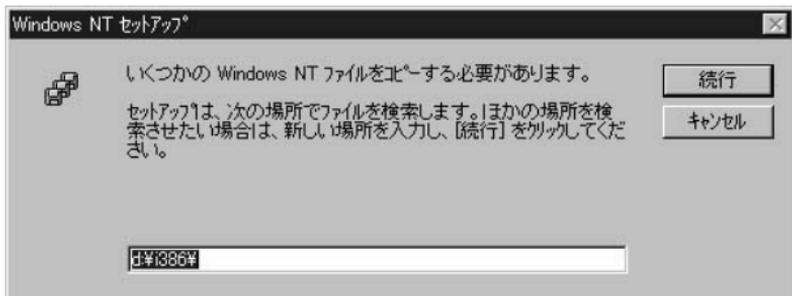
1. 「スタート」をクリックし、「設定」「コントロールパネル」を開いてください。
2. 「ネットワーク」をダブルクリックしてネットワークウインドウを開いてください。
3. 「プロトコル」タブをクリックしてください。



4. 「NetBEUI」プロトコルがインストールされていることを確認してください。「NetBEUI」プロトコルがインストールされていない場合は[追加]ボタンをクリックしてください。「ネットワークプロトコルの選択」ウインドウで「NetBEUIプロトコル」を選択し、「OK」をクリックしてください。



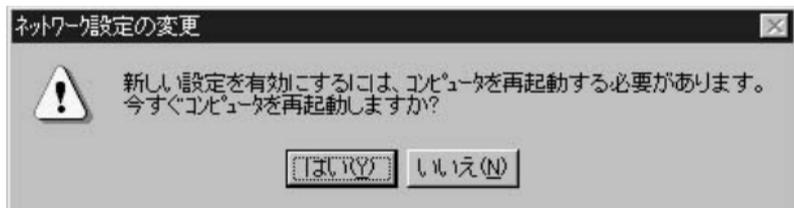
5. 「Windows NTセットアップ」ウインドウが表示されます。「続行」をクリックしてください。もし「セットアップ メッセージ」ウインドウが表示されましたら、Windows NTのCD-ROMをCD-ROMドライブに入れて「OK」をクリックしてください。



6. 「プロトコル」に「NetBEUIプロトコル」が追加されます。



7. 「ネットワーク設定の変更」画面が表示されます。「はい」のボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。



Windows NT プリンタの設定(TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI共通)

本製品はWindows NTからの印刷に対応しており、様々なネットワーク環境での使用が可能です。ここではすでにネットワークの設定が完了していることを前提にしております。ご利用のネットワーク環境とプロトコルに合わせてインストール方法を選んでください。

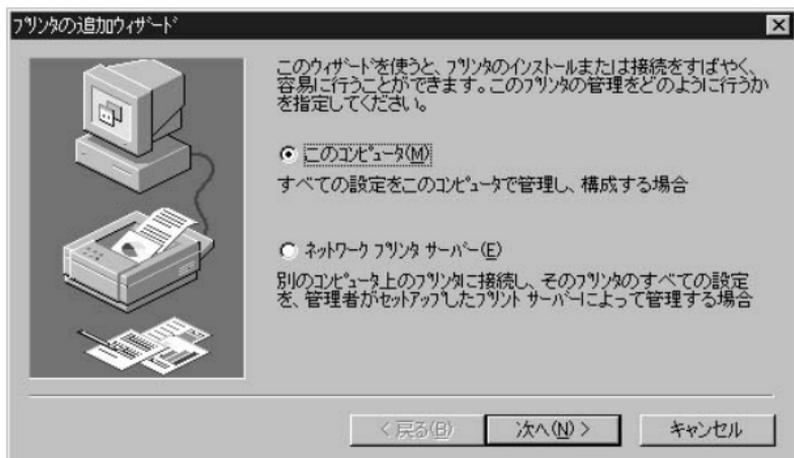
Windows NT プリンタの設定(TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI共通)

注意

ここではTCP/IPを例として設定しています。基本的な設定はTCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI共通です。

1. 「スタート」をクリックし、「設定」「プリンタ」を開いてください。
2. 「プリンタの追加」のアイコンをダブルクリックしてください。

3. 『プリンタの追加ウィザード』ウィンドウが表示されますので「このコンピュータ」を選択して、[次へ] ボタンをクリックしてください。



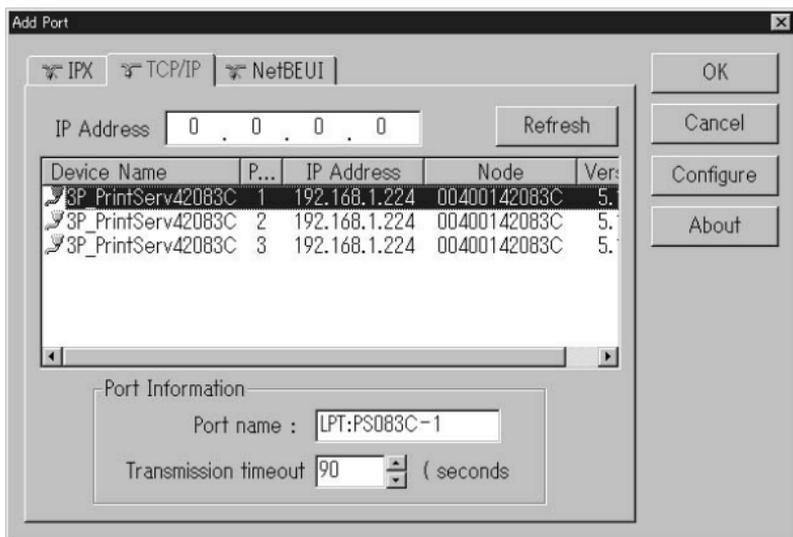
4. プリンタの「利用可能なポート」の確認画面が表示されますので「ポートの追加」ボタンをクリックしてください。



5. 「プリンタポート」ウィンドウが表示されます。「PS Port」を選択し、「新しいポート」ボタンをクリックしてください。



6. 「Add Port」ウィンドウが表示されます。ご使用されるプロトコルタブを選択してください。ネットワーク上で使用可能なプリントサーバが表示されます。
- 「PID」の欄に書かれているのはポート番号です。ご使用されるプリンタと接続されているポート番号を選択して[OK]ボタンをクリックしてください。



7. プリンタの「利用可能なポート」の確認画面が再度表示されます。「ポート」の欄に新しいポートが追加されています。追加された新しいポートを選択して[次へ]ボタンをクリックしてください。



8. 「プリンタウィザード」ウィンドウが表示されます。プリンタのマニュアルを参考にプリンタの製造元とプリンタモデルをリストから選択してください。



9. プリンタ名の設定ウィンドウが表示されます。名前を変更しない場合は「次へ」をクリックしてください。
10. “プリンタの共有”確認画面が表示されます。プリンタの共有をしない場合「次へ」をクリックしてください。



11. “テストページ印刷”の確認画面が表示します。「はい」または「いいえ」を選択して、「完了」ボタンをクリックしてください。



プリンタの設定(TCP/IPでLPRポート印刷)

▲ 注意

ここではTCP/IP LPRポートの設定を説明します。LPRポートを使用して印刷をしない場合は「プリンタの設定(TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI共通)」を参考に設定してください。

1. 「スタート」をクリックし、「設定」「プリンタ」を開いてください。
2. 「プリンタの追加」のアイコンをダブルクリックしてください。
3. 『プリンタの追加ウィザード』ウィンドウが表示されますので「このコンピュータ」を選択して、[次へ]ボタンをクリックしてください。



4. プリンタの「利用可能なポート」の確認画面が表示されますので「ポートの追加」ボタンをクリックしてください。



5. 「プリンタポート」ウィンドウが表示されます。「LPR Port」を選択し、「新しいポート」ボタンをクリックしてください。



6. 「LPR互換プリンタの追加」ウィンドウが表示されます。「lpdを提供しているサーバーの名前またはアドレス(N):」にはMini300plusに設定しているIPアドレスを入力してください。「サーバーのプリンタ名またはプリンタキュー名」にはプリントサーバに接続しているプリンタのポート番号を“lp1～lp3”と入力してください。

例：プリンタがMini300plusの平行ポート2に接続していた場合は「lp2（小文字で）」と入力してください。



7. プリンタの「利用可能なポート」の確認画面が再度表示されます。「ポート」の欄に新しいポートが追加されています。追加された新しいポートを選択して[次へ]ボタンをクリックしてください。



8. 「プリンタウィザード」ウィンドウが表示されます。プリンタのマニュアルを参考にプリンタの製造元とプリンタモデルをリストから選択してください。



9. プリンタ名の設定ウィンドウが表示されます。名前を変更しない場合は「次へ」をクリックしてください。

- 10.“プリンタの共有”確認画面が表示されます。プリンタの「共有する」を選択して「次へ」をクリックしてください。



- 11.“テストページ印刷”の確認画面が表示します。「はい」または「いいえ」を選択して、「完了」ボタンをクリックしてください。



Windows 2000プロトコルのインストール

本製品はTCP/IP、IPX/SPX、NetBEUIプロトコルをサポートしています。プリントサーバを使用する場合は必要なプロトコルをインストールしてください。

TCP/IPプロトコル

TCP/IPプロトコルはNICがインストールされているコンピュータには自動的にインストールされています。

IPX/SPXプロトコル

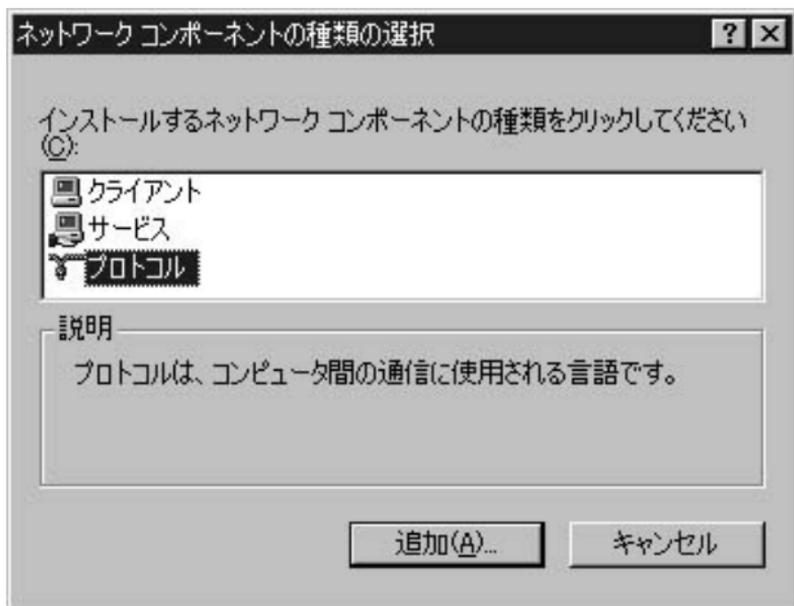
1. 「スタート」をクリックし、「設定」「コントロールパネル」を開いてください。
2. 「ネットワークとダイヤルアップ接続」アイコンをダブルクリックしてネットワークウィンドウを開いてください。
3. プリントサーバと接続する「ローカルエリア」アイコンをクリックし、アイコンが点灯したあと「ファイル」の「プロパティ」をクリックしてください。



4. 「ローカルエリア接続」ウィンドウが表示されます。「NWLink IPX/SPX/NetBIOS互換トランスポート」プロトコルがインストールされているか確認してください。「NWLink IPX/SPX/NetBIOS互換トランスポート」プロトコルがインストールされていない場合は[インストール]ボタンをクリックしてください。



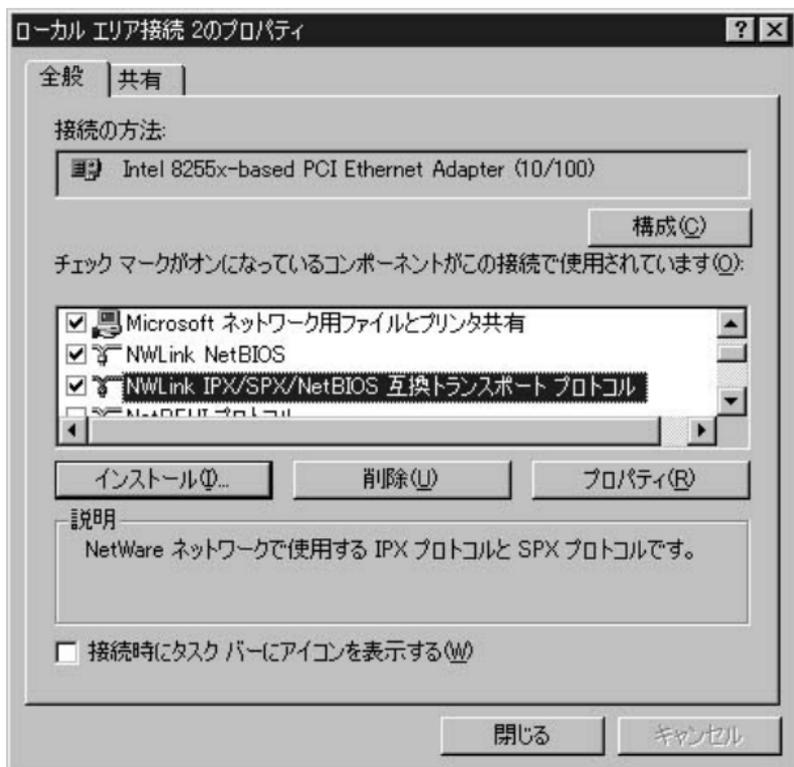
5. 「ネットワークコンポーネントの種類を選択」ウインドウで「プロトコル」を選択して「追加」をクリックしてください。



6. 「ネットワークプロトコルの選択」ウインドウが表示されます。「製造元」リストから「Microsoft」を、「ネットワークプロトコル」リストから「NWLink IPX/SPX/NetBIOS互換トランスポート」プロトコルを選択して「OK」ボタンをクリックしてください。

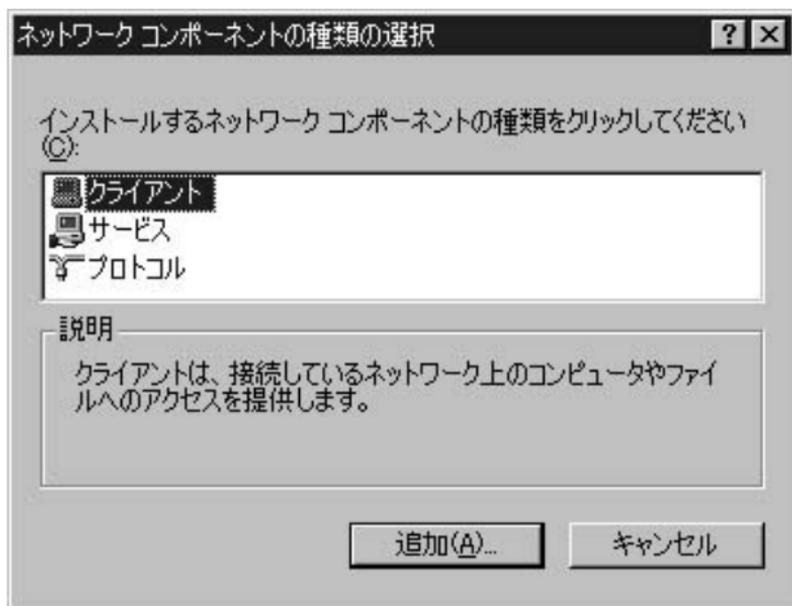


7. 「NWLink IPX/SPX/NetBIOS互換トランスポートプロトコル」が追加されます。



8. 「Smart Print Manager3」をインストールするPCには「Client Service for NetWare」が必要になります。再度「インストール」ボタンをクリックしてください。

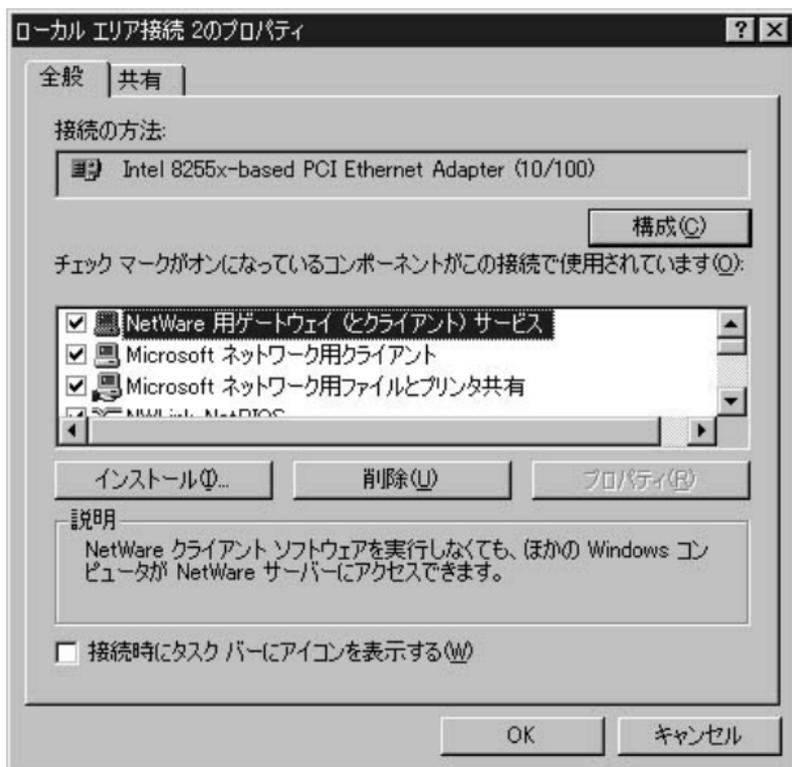
9. 「ネットワークコンポーネントの種類を選択」ウィンドウで「クライアント」を選択して「追加」ボタンをクリックしてください。



10. 「NetWare用ゲートウェイ(とクライアント)サービス」を選択して「OK」をクリックしてください。



11. 「NetWare用ゲートウェイ(とクライアント)サービス」が追加されます。追加されたあとは「コンピュータの再起動」ウィンドウが表示されますので「はい」ボタンをクリックしてください。



NetBEUIプロトコル

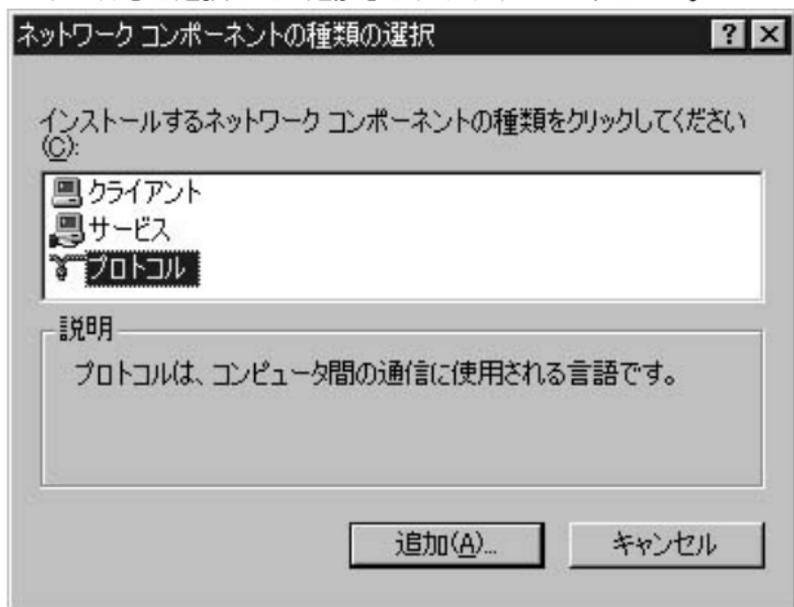
1. 「スタート」をクリックし、「設定」「コントロールパネル」を開いてください。
2. 「ネットワークとダイヤルアップ接続」アイコンをダブルクリックしてネットワークウィンドウを開いてください。
3. プリントサーバと接続する「ローカルエリア」アイコンをクリックし、アイコンが点灯したあと「ファイル」の「プロパティ」をクリックしてください。



4. 「ローカルエリア接続」ウィンドウが表示されます。「NetBEUIプロトコル」がインストールされているか確認してください。「NetBEUIプロトコル」がインストールされていない場合は[インストール]ボタンをクリックしてください。



5. 「ネットワークコンポーネントの種類を選択」ウインドウで「プロトコル」を選択して「追加」をクリックしてください。



6. 「ネットワークプロトコルの選択」ウインドウが表示されます。「製造元」リストから「Microsoft」を、「ネットワークプロトコル」リストから「NetWareプロトコル」を選択して「OK」ボタンをクリックしてください。



7. 「NetBEUIプロトコル」が追加されます。



Windows 2000 プリンタの設定(TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI共通)

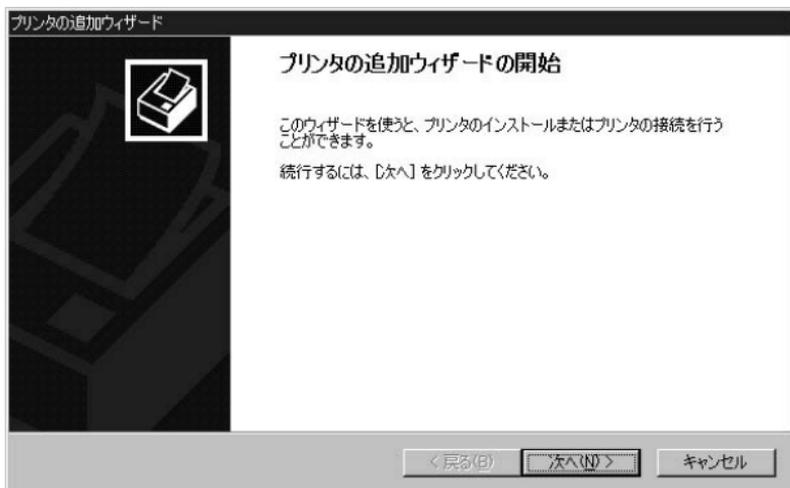
本製品はWindows 2000からの印刷に対応しており、様々なネットワーク環境での使用が可能です。ここではすでにネットワークの設定が完了していることを前提にしております。ご利用のネットワーク環境とプロトコルに合わせてインストール方法を選んでください。

プリンタの設定(TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI共通)

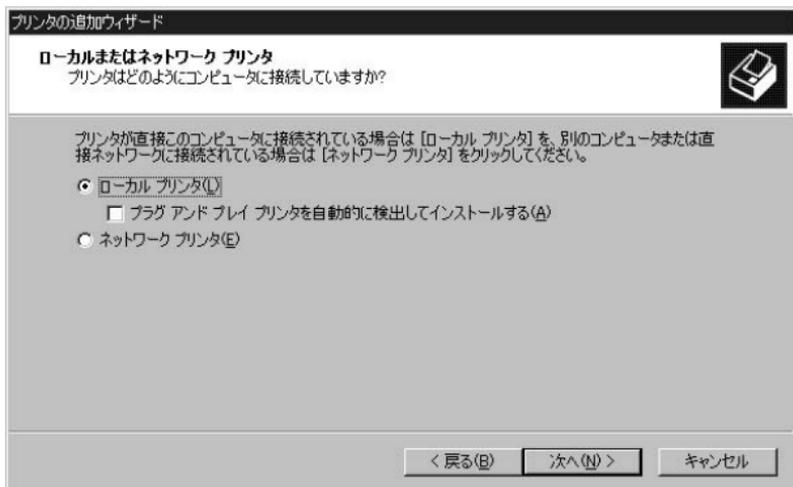
注意

ここではTCP/IPを例として設定しています。基本的な設定はTCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI共通です。

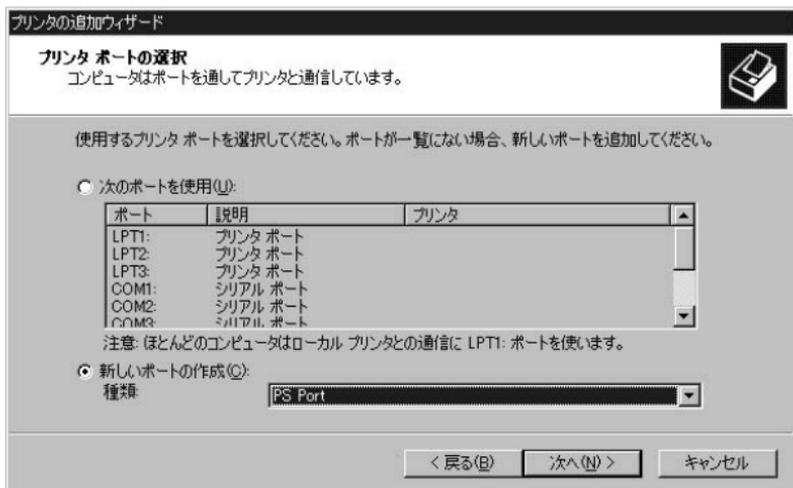
1. 「スタート」をクリックし、「設定」「プリンタ」を開いてください。
2. 「プリンタの追加」アイコンをダブルクリックしてください。「プリンタの追加ウィザード」ウインドウが表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。



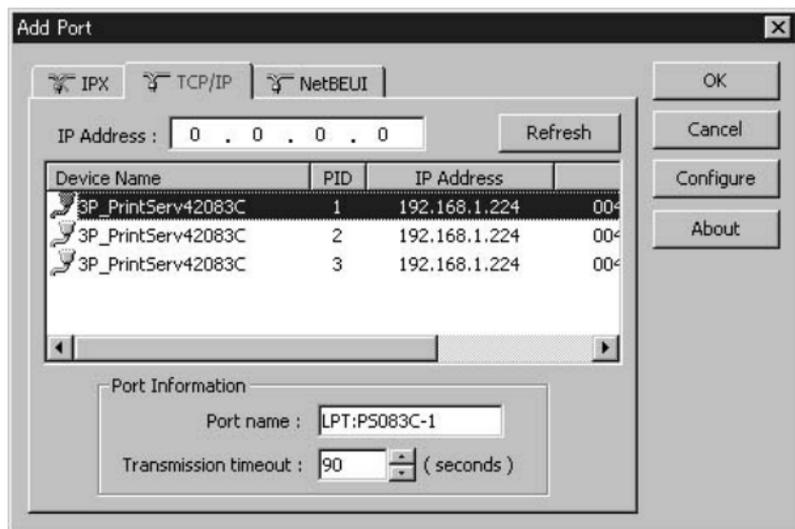
3. 「ローカルまたはネットワークプリンタ」ウィンドウが表示されますので「ローカルプリンタ」を選択して、[次へ]ボタンをクリックしてください。



4. 「プリンタポートの選択」の選択画面が表示されますので「新しいポートの作成」項目をチェックしてください。チェックしたあと「種類」リストから「PS Port」を選択して「次へ」ボタンをクリックしてください。



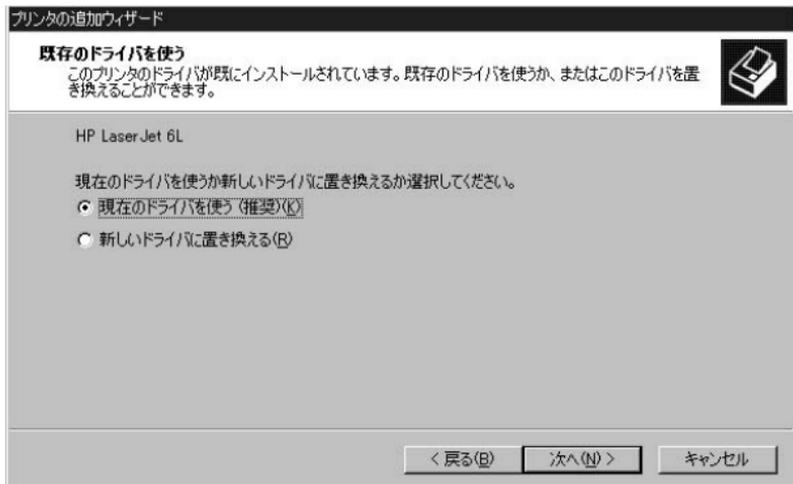
5. 「Add Port」ウィンドウが表示されます。ご使用されるプロトコルタブを選択してください。ネットワーク上で使用可能なプリントサーバが表示されます。「PID」の欄に書かれているのはポート番号です。ご使用されるプリンタと接続されているポート番号を選択して[OK]ボタンをクリックしてください。



6. 「プリンタの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。プリンタのマニュアルを参考にプリンタの製造元とプリンタモデルをリストから選択してください。



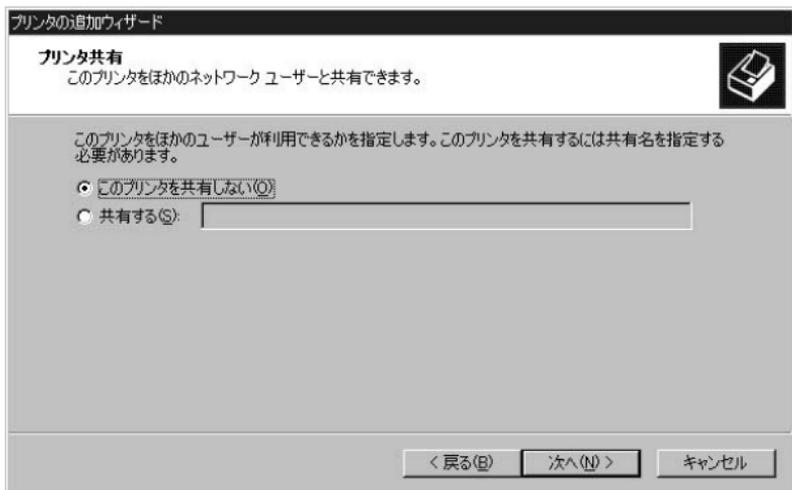
7. 「既存のドライバを使う」ウィンドウが表示されます。「現在のドライバを使う」項目をチェックしてください。チェックしたあとは[次へ]ボタンをクリックしてください。



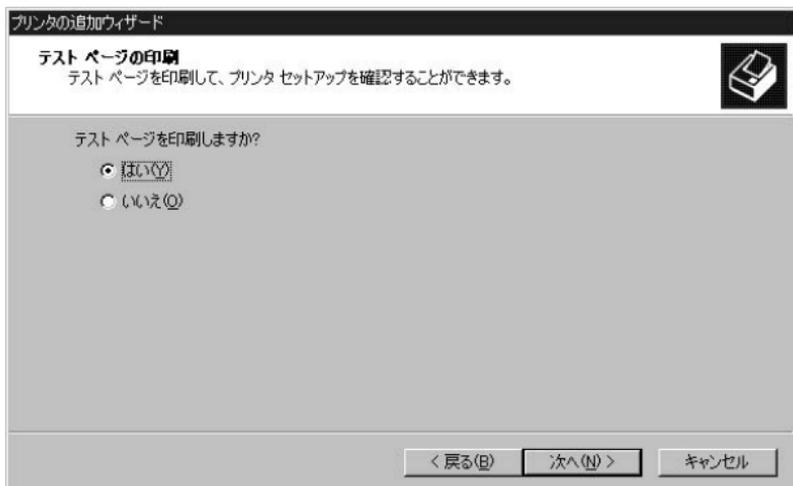
8. 「プリンタ名」ウインドウが表示されます。プリンタ名を変更しない場合はそのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。



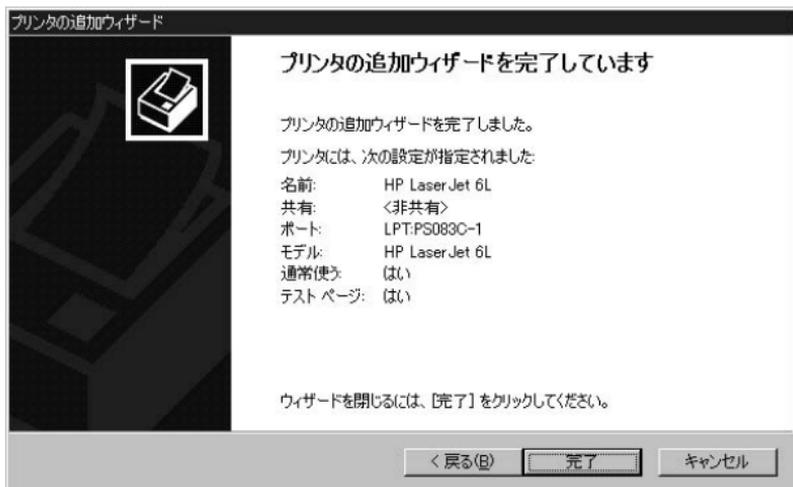
9. 「プリンタ共有」ウインドウが表示されます。共有しない場合はそのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。



10. 「テストページの印刷」ウィンドウが表示されます。「はい」または「いいえ」を選択してください。



11. 「プリンタの追加ウィザードを完了しています」ウィンドウが表示されます。設定内容を確認してください。変更あるいは間違いない場合は「完了」ボタンをクリックしてください。



プリンタの設定(TCP/IPでLPRポート印刷)

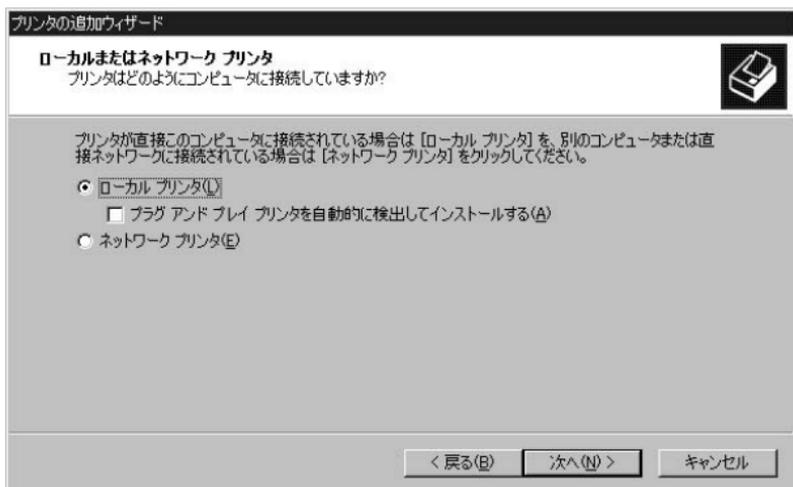
注意

ここではTCP/IP LPRポートの設定を説明します。LPRポートを使用して印刷をしない場合は「プリンタの設定(TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI共通)」を参考に設定してください。

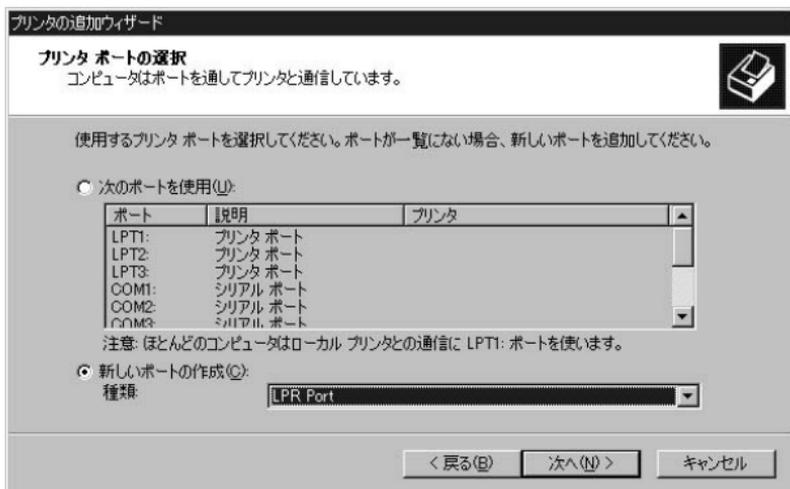
1. 「スタート」をクリックし、「設定」「プリンタ」を開いてください。
2. 「プリンタの追加」アイコンをダブルクリックしてください。「プリンタの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。



3. 「ローカルまたはネットワークプリンタ」ウィンドウが表示されますので「ローカルプリンタ」を選択して、[次へ]ボタンをクリックしてください。



4. 「プリンタポートの選択」の選択画面が表示されますので「新しいポートの作成」項目をチェックしてください。チェックしたあと「種類」リストから「LPR Port」を選択して「次へ」ボタンをクリックしてください。



5. 「LPR互換プリンタの追加」ウィンドウが表示されます。「lpdを提供しているサーバーの名前・・・」にはMini300plusに設定しているIPアドレスを入力してください。「サーバーのプリンタ名またはプリンタキュー名」にはプリントサーバに接続しているプリンタのポート番号を「lp1～lp3」と入力してください。
- 例：プリンタがMini300plusの平行ポート2に接続していた場合は「lp2（小文字で）」と入力してください。



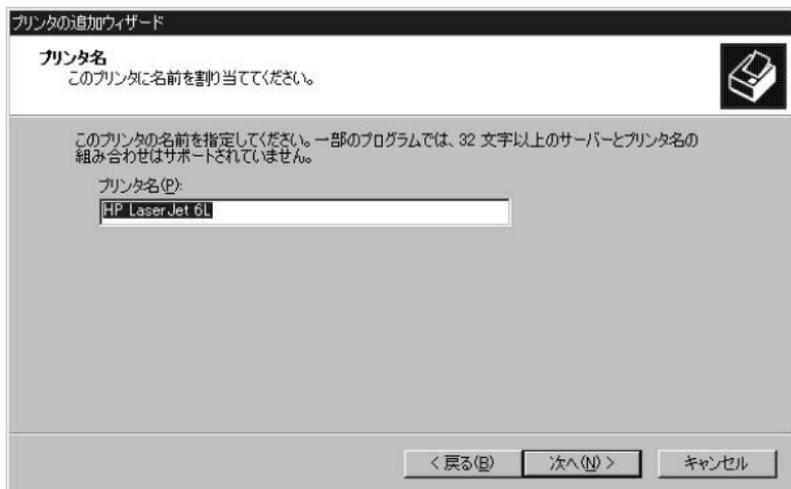
6. 「プリンタの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。プリンタのマニュアルを参考にプリンタの製造元とプリンタモデルをリストから選択してください。



7. 「既存のドライバを使う」ウィンドウが表示されます。「現在のドライバを使う」項目をチェックしてください。チェックしたあとは[次へ]ボタンをクリックしてください。



8. 「プリンタ名」ウインドウが表示されます。プリンタ名を変更しない場合はそのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。



9. 「プリンタ共有」ウインドウが表示されます。「共有する」を選択してください。共有名を変更しない場合はそのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。



10. 「場所とコメント」ウィンドウが表示されます。「場所：」欄にはプリントサーバが設置されている場所を入力してください。「コメント：」欄にはコメントやプリンタやプリントサーバに関する説明を入力してください。「場所：」と「コメント：」欄に特に入力する必要がない場合はそのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。

プリンタの追加ウィザード

場所とコメント
このプリンタの場所とコメントを指定できます。



このプリンタの場所およびプリンタの機能を説明するコメントを提供することができます。この情報はユーザーに役立ちます。

場所(L):

コメント(C):

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

11. 「テストページの印刷」ウィンドウが表示されます。「はい」または「いいえ」を選択してください。



12. 「プリンタの追加ウィザードを完了しています」ウィンドウが表示されます。設定内容を確認してください。変更あるいは間違いない場合は「完了」ボタンをクリックしてください。



3. NetWare

Mini300plusはNetWareプリントサーバに対応しています。ここではMini300plusをNetWareプリントサーバとして使用する場合の設定方法について説明します。設定は自動で設定を行う「AutoSetup」と、手動で設定を行う「ManualSetup」があります。

a.AutoSetupでの設定

b.ManualSetupでの設定

c.クライアントPCの設定手順

Mini300plusはNetWare4.X/5.XのNDSモードとバインダリモードをサポートしています。NDSモードの場合バインダリモードに変更してから、プリントサーバとプリントキューの作成を行ってください。詳しくはNetWareのマニュアルをご参照ください。

a.AutoSetupでの設定

AutoSetupを使用すると簡単にプリントサーバの設定を行うことが可能です。以下の手順で設定を行ってください。

- 1.NetWareサーバに管理者権限(supervisorまたはadmin)でログインしてください。
- 2.「スタート」をクリックして「プログラム」「Smart Print Manager3」を選択して「Smart Print Manager3」を起動してください。
- 3.ネットワーク上のプリントサーバが検出されます。リスト上に表示されますので、設定したいプリントサーバを選択して「AutoSetup」ボタンをクリックしてください。
- 4.「AutoSetup」ウィンドウが表示されます。「File Server Name」にネットワーク上のNetWareサーバが表示されますので、Mini300plusの設定を行うNetWareサーバを選択してください。

5. 「Print Server Name」に設定した名前で作成されます。「Queue1 Name」に設定した名前で作成されます。入力が終わったら[OK]ボタンを押してください。[Queue2]はプリントサーバのポート2の、[Queue3]はプリントサーバのポート3の設定になります。
6. 「設定内容の保存」の確認画面が表示されます。「はい」をクリックしてください。設定が実行されます。
7. 「Smart Print Manager3」の画面に戻ります。これでNetWareサーバに新しいプリントキューが作成されました。
クライアントPCからの印刷設定は「5-5 クライアントPCの設定手順」をご覧ください。

b. Manual Setupでの設定

Manual Setup を使用してプリントサーバの設定を行うには、NetWare プリントサーバの設定に関する知識が必要です。以下の手順で設定を行ってください。

1. NetWare サーバに管理者権限(supervisor またはadmin)でログインして「PCONSOLE」を起動してください。
2. 「利用可能な項目」メニューが表示されます。メニューから「プリントキュー」を選択してください。
3. 「insert」キーを押すと「新しいプリントキュー名」のウィンドウが表示されます。任意の名称を入力してください(この名前がネットワーク上に表示されます)。
4. 「ESC」キーを押して「利用可能な項目」メニューへ戻り「プリントサーバ」を選択してください。
5. 「insert」キーを押すと「新しいプリントサーバ名」のウィンドウが表示されます。任意の名称を入力してください。
6. 「5」で追加したプリントサーバ名を選択して「Enter」キーを押してください。「プリントサーバ情報」が表示されます。

7. 「プリンタ」を選択して「Enter」キーを押してください。「定義済プリンタ」が表示されます。「insert」キーを押すとプリンタを尋ねてきます。プリンタがプリントサーバと接続しているポート番号を“lp1～lp3”と入力して、「Enter」キーを押してください。
例：プリンタがMini300plusの平行ポート2に接続していた場合は「lp2（小文字で）」と入力してください。
8. 「7」で追加されたプリンタを選択して「Enter」キーを押してください。環境設定画面が表示されますので「プリントキュー割り当て」を選択して「Enter」キーを押してください。
9. 「Insert」キーを押すと「3」で作成したプリントキューが表示されますので。作成したプリントキューを選択して「Enter」キーを押してください。
10. 「優先順位」ウィンドウが表示されます。「Enter」キーを押してください。
11. 「ESC」キーを押すと環境設定の画面に戻ります。「F10」キーを押して設定内容を保存してください。
12. 「ESC」キーを押して「利用可能な項目」の画面へ戻ってください。
13. 「スタート」をクリックして「プログラム」「Smart Print Manager3」を選択して「Smart Print Manager3」を起動してください。
14. Mini300plusを選択して「Manual Setup」をクリックしてください。[Netware]をクリックして「Netware Mode」を「Enable」に設定して、「Print Server Name」を「3」で設定したプリントキュー名を設定して「OK」]ボタンをクリックしてください。

c. クライアントPCの設定

サーバ経由で印刷する場合、クライアントはMini300plusに対して印刷するのではなく、サーバに対して印刷するイメージになります。

1. 「スタート」をクリックして「設定」「プリンタ」を開いてください。
2. 「プリンタの追加」をダブルクリックしてください。「プリンタの追加ウィザード」ウィンドウが表示されますので[次へ]をクリックしてください。
3. 接続先の確認画面が表示されます。「ネットワークプリンタ」の項目をチェックして「次へ」をクリックしてください。
4. ネットワークパスの設定画面が表示されます。「参照」ボタンをクリックしてください。
5. 「プリンタの参照」ウィンドウが表示されます。NetWare サーバマシンをダブルクリックしますと、その下に作成されたプリンタキューが表示されます。作成したプリントキューをクリックして[OK]ボタンをクリックしてください。
6. ネットワークパスに先ほど表示された情報が表示されます。「次へ」をクリックしてください。
7. プリンタの選択画面が表示されます。プリンタのマニュアルを参考に、ご使用のプリンタの製造元とモデルをリストの中から選択して[次へ]ボタンをクリックしてください。
プリンタドライバの追加手順については、ご使用のプリンタのマニュアルをご参照ください。
8. プリンタ名の設定ウィンドウが表示されます。ここに入力されている名前がWindows上で表示されます。特に変更しない場合はそのまま[次へ]をクリックしてください。
9. テスト印字を行うか確認されますので[はい]を選択して[完了]をクリックしてください。テストページが出力されれば、設定は完了です。

印刷がうまく行かない場合
テスト印字がうまく行かない場合、「トラブルシューティング」を
参考に設定を確認してください。

4. Mac OS

AppleTalkネットワークプロトコルは、MacOSバージョン8以上を
使用したコンピュータ上で使用されます。AppleTalk は標準のイー
サネットやファストイーサネットを使ったネットワーク通信で使
用できるほか、より低速の専用プロトコル[LocalTalk トランスポ
ート]でも使うことができます。

▲ 注意

*Mini300plusのネットワーク印刷は、PostScriptプリンタのみ対応可能です。
PostScript以外のプリンタはMini300plusからの印刷には対応できません。
印刷できるデータはASCII 形式のデータのみとなります。バイナリ形式のデータは正
常に印刷できない場合がありますのでご注意ください。*

< 備考 >

プリントサーバ上のポートに接続されているプリンタの「セレクタ」
名は、そのポート名と同じになります。AppleTalkでの印刷を行う場
合は、AppleTalkを使用しているネットワーク全範囲内で、他のプリ
ンタが同じポート名を使用していないことを確認してください。

プリントサーバをAppleTalk用にセットアップ

AppleTalkでの印刷用にプリントサーバをセットアップするには、
以下の設定を行ってください。プリントサーバに接続されている
PostScript プリンタを選択する方法は、使用中のプリンタドライバ
のバージョンにより若干異なります。以下に挙げる方法では、
Laser Writer 8プリントドライバの使用を想定しています。

プリントサーバに接続されているプリンタをMacOS ワークステーションのデフォルトプリンタに設定するには、以下の設定を行ってください。

1. 「Apple 」メニューから「セレクトラ」を選択し、セレクトラを開いてください。
2. 右側の画面で、LaserWriter 8 アイコンを選択してください。また、AppleTalk が「使用」に設定されていることを確認してください。
3. ネットワーク上のすべてのPostScript プリンタが「PostScript プリンタの選択」にリスト表示されます。表示されている名前の最後がポート番号になります。ポート2 に接続されたプリンタに出力したい場合は、最後に「2 」のついたプリンタ名をクリックして「設定」ボタンをクリックしてください。
4. このプリンタをまだデフォルトプリンタとして設定していない場合、コンピュータは「プリンタ記述」(PPD) ファイルを確認してきます。使用中のプリンタ用のプリンタ記述ファイルを選択してください。リスト上で使用中のプリンタが見つからない場合は、「一般設定を使用」をクリックして「一般設定」を使用してください。今後この設定を使用される場合は、「セレクトラ」ウィンドウ内の「再設定」ボタンをクリックしてください。
5. これで選択されたプリンタがコンピュータのデフォルトのプリンタになりました。現在何かアプリケーションを開いている場合は、その中の「ページ設定」を選択する必要があります。

5. UNIX

プリントサーバは各種UNIX,Linux 環境に対応しています。ここでは、SCO UNIX、SUN Solaris およびLinux でのインストールについて説明します。その他のUNIX 環境でのインストールについては各UNIX 用マニュアルのリモートプリンタの設定方法を参照してください。

SCO UNIX (OpenServer 5.0.x)

- 1.root 権限でログインしてください。
- 2.以下のコマンドを実行してください。

```
mkdev rlp
```

コマンドを入力したあと、リモートプリンタの構成に関する質問が表示されます。以下のように入力してください。

- a.Do you want to install or remove printing (i/r/q)? [q] :
(プリントのインストールしますか? 削除しますか?)
“ i ”を入力してください。
- b.Do you wish to change the printer description file /etc/printcap
(y/n)? [n]
(プリンタの説明ファイルを変更しますか?)
“ y ”を入力してください。
- c.Enter information for remote printers or local printers accepting
remote printing requests.Please enter the printer name (q to
quit)
(プリンタを識別するための任意の名前を入力してください。)
例 : Mini300plus

- d. Is xxxx a remote printer or a local printer (r/l)
(xxxxはリモートプリンタですか？ローカルプリンタですか？)
“ r ”を入力してください。
- e. Please enter the name of the remote host that xxxx is attached to :
(xxxxが接続されているリモートホストの名前を入力してください。)
プリントサーバに割り当てたIP アドレスを入力してください。
もし、すでに/etc/hosts ファイルにプリントサーバのホスト名とIP アドレスを登録してある場合はIP アドレスの代わりにホスト名を入力してください。
- f. Printer xxxx is connected to host xxx.xxx.xxx.xxx. Is this correct ?
(y/n)
(プリンタxxxxはホストxxx.xxx.xxx.xxxに接続していますか？)
“ y ”を入力してください。
- g. この後、いくつかのメッセージが表示されます。“ y ”または“ n ”
を入力してください。もし意味がよく分からない場合は“ n ”
を入力してください。
- h. Would you like this to be the system default printer ? (y/n][n]
(これをデフォルトプリンタにしますか？)
デフォルトプリンタにしたい場合は“ y ”を入力してください。
- i. Do you want to install or remove printing (i/r/q) ? [q]
(プrintのインストールしますか？削除しますか？)
“ q ”を入力してください。
- j. Do you want to start remote daemon now (y/n)
(remote daemonを開始しますか？)
“ y ”を入力してください。

3. インストールは終了です。
4. 印刷を行うにはlp またはlpr コマンドを実行します。プリンタ名には手順2-c で設定した名前を入力してください。

lp - d <プリンタ名> <ファイル名>

または

lpr - d <プリンタ名> <ファイル名>

例: /etc/hosts ファイルを印刷する場合

lp - d Mini300plus /etc/hosts

または

lpr - d Mini300plus /etc/hosts

注意

一部の双方向通信対応のプリンタでは正常に印刷できない場合があります。この場合はプリンタの双方向通信が無効になるように設定してください。設定方法についてはご使用のプリンタのマニュアルを参照してください。対応プリンタについての情報は弊社ホームページ(<http://www.planex.co.jp/>)をご覧ください。

SUN Solaris 2.x

- 1.root 権限でログインしてください。
- 2.lpsystem コマンドを実行します。
lpsystem - tbsd <IP アドレスまたはホスト名>
例: lpsystem - tbsd 192.72.214.103
- 3.lpadmin コマンドを実行します。プリンタ名には任意の名前を入力してください。
lpadmin - p <プリンタ名> - s <IP アドレスまたはホスト名>
例: lpadmin - pMini300+ - s192.72.214.103

4. プリンタを使用可能な状態にします。プリンタ名には手順3で入力した名前を使用してください。

```
accept <プリンタ名>
```

```
enable <プリンタ名>
```

```
例 : accept Mini300plus
```

```
enable Mini300plus
```

5. インストールは終了です。

6. 印刷を行うにはlp コマンドを実行します。プリンタ名には手順3で設定した名前を入力してください。

```
lp - d <プリンタ名> <ファイル名>
```

```
例 : /etc/hosts ファイルを印刷する場合
```

```
lp - d Mini300plus /etc/hosts
```

Linux

プリントサーバーをLinux環境で使用するには、printtoolコマンドでの設定が必要になります。

1. #printtool [enter]

2. 「RHS Linux Print System Manager」が起動します。

3. [ADD] ボタンをクリックします。

4. Remort Unix (lpd) Queue にチェックを入れて下さい。

5. 後は、各プリンタに対応したプリンタドライバを組込んで下さい。

6. 設定終了後、印刷を行うには、lpr コマンドを実行します。

7. lpr <ファイル名>

各ディストリビューションに関する設定の詳細は、弊社ホームページをご参照下さい。

▲ 注意

一部の双方向通信対応のプリンタでは正常に印刷できない場合があります。この場合はプリンタの双方向通信が無効になるように設定してください。設定方法についてはご使用のプリンタのマニュアルを参照してください。対応プリンタについての情報は弊社ホームページ (<http://www.planex.co.jp/>) をご覧ください。

plusの追加機能

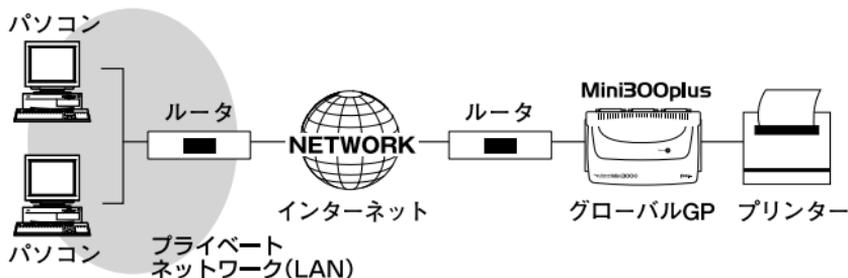
本 製品、Mini300plusは、通常機能の他にいくつかの追加機能が装備されています。本章では、追加された機能の概略について説明します。

1. 各機能について

IPP(Internet Printing Protocol)

本製品はIPPをサポートしています。使用するソフトウェアにより、WindowsPCからインターネットを超えたIPPへの“道”を作ることができます。これにより、いままでのFAXに比べてより鮮明に文書や画像を送ることができます。

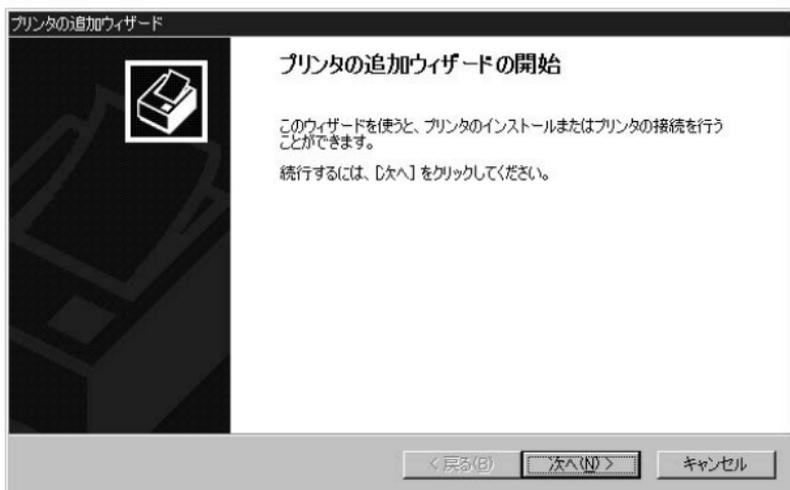
IPPはイントラ・インターネット上のプリンタとそのジョブを検出することにより、ネットワーク上のプリンタ管理を容易にします。IPPは、現時点ではWindows 2000でのみ標準で実装しています。



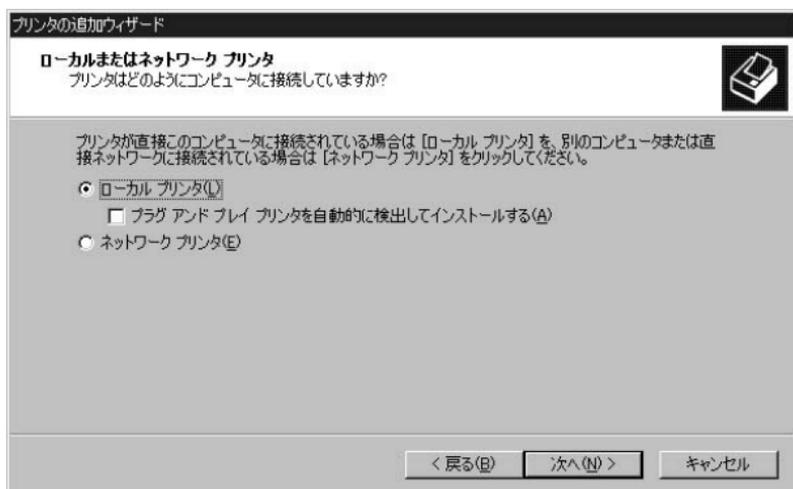
▲ 注意

Firewallが設定されているネットワークは受信されてくるIPPプリントリクエストの“アクセス許可”の設定をしてください。

1. 「スタート」をクリックし、「設定」「プリンタ」を開いてください。
2. 「プリンタの追加」アイコンをダブルクリックしてください。「プリンタの追加ウィザード」ウインドウが表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。

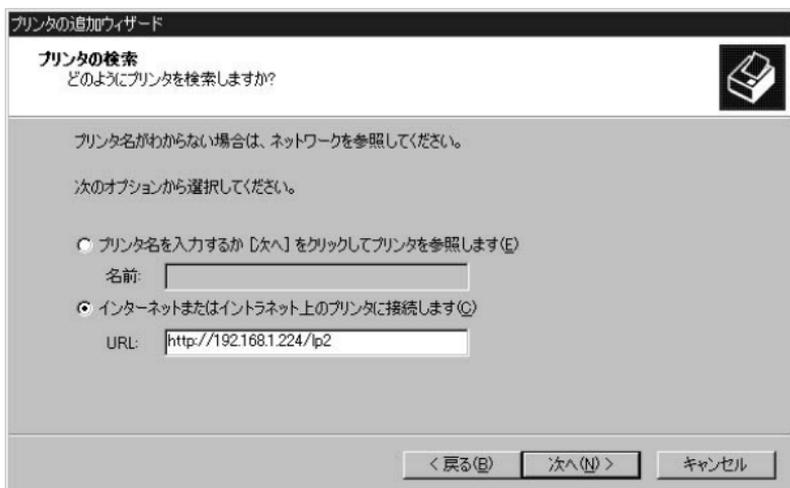


3. 「ローカルまたはネットワークプリンタ」ウィンドウが表示されますので「ネットワークプリンタ」を選択して、[次へ]ボタンをクリックしてください。



4. 「プリンタの検索」ウィンドウが表示されます。「インターネットまたはイントラネット上のプリンタに接続」の項目をチェックしてください。チェックしたあと「URL:」の項目にMini300+に設定したIPアドレスとプリンタに接続してあるプリントサーバのポート番号を入力してください。入力したあとは「次へ」ボタンをクリックしてください。

「URL:」の項目に入力するときは「http://xxx.xxx.xxx.xxx/lp1」
ポート番号を入力するときは“lp1、lp2、lp3”と入力してください。

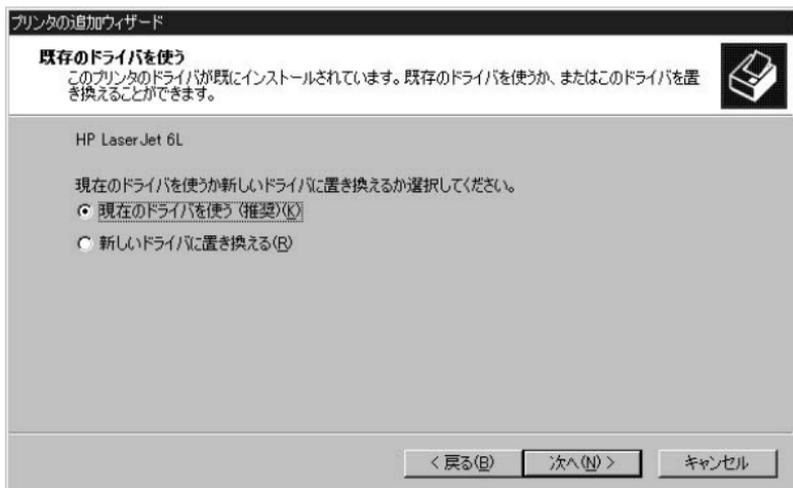


5. プrintサーバと接続してHPプリンタを検出します。

6. 「プリンタの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。プリンタのマニュアルを参考にプリンタの製造元とプリンタモデルをリストから選択してください。



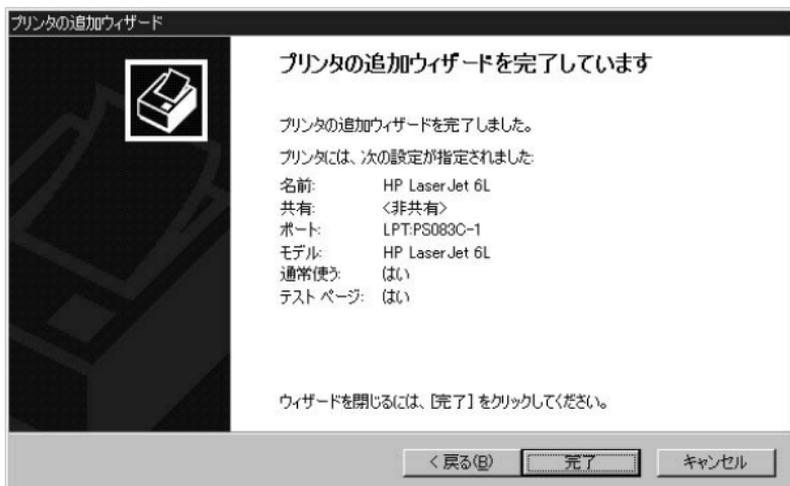
7. 「既存のドライバを使う」ウィンドウが表示されます。「現在のドライバを使う」項目をチェックしてください。チェックしたあとは[次へ]ボタンをクリックしてください。



8. 「プリンタ共有」ウィンドウが表示されます。共有しない場合はそのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。



9. 「プリンタの追加ウィザードを完了しています」ウィンドウが表示されます。設定内容を確認してください。変更あるいは間違いない場合は「完了」ボタンをクリックしてください。



HP Web JetAdmin

HP Web JetAdminはウェブブラウザを使用してプリントサーバと接続されているプリント機器のステータス、修正、管理することができます。

HP Web JetAdminはWindows NT/2000、HP-UX、Solaris、Red Hat Linux、SuSE LinuxのOSで動作し、IE 4.0かNetscape 4.0以上のブラウザバージョンを使用してください。HP Web JetAdmin製品情報はHP Customer Care Online(<http://www.hp.com/go/webjetadmin>.)へアクセスしてください。

注意

ホストサーバにHP Web JetAdminをインストールしますと、HP Web JetAdminのホストへブラウザしているクライアントはアクセスできます。

HP Web JetAdminのインストール

HP Web JetAdminをインストールする前に、管理者権限があるか、あるいはルートでインストールが行えるか確認してください。

- 1.HP Customer Care Online(<http://www.hp.com/go/webjetadmin>.)へアクセスし、インストレーションファイルをダウンロードしてください。
- 2.Windows NT/2000にインストールする場合は管理者権限でUNIXの場合はルートでログインし、インストールを行ってください。

注意

ダウンロード及びインストールの手順についてはウェブ画面あるいはマニュアル(.pdfファイル)をお読みください。

DHCPクライアント

Mini300plusはDHCPクライアントをサポートしています。DHCPサーバから与えられたIPアドレスやTCP/IPに関する設定を自動で行います。

Mini300plusはDHCPクライアントに対応していますが、“固定IPアドレス”で使用されることをおすすめします。デフォルト設定ではMini300plusのDHCPクライアント機能は「無効」です。

トラブルシューティング

Q.印刷できるプリンタの種類は？

A.プリントサーバはプリンタからの信号をネットワークに返すことができません。従って「双方向パラレルポート」で動作させることが必須なプリンタ(「Windows Printing System」仕様のプリンタ等)の場合、プリンタからの信号が返ってこないためにプリンタドライバは「このコンピュータにはプリンタが接続されていない」と判断するため印刷することができません。一部のメーカーのようにオリジナルのスプールマネージャーを使うようなプリンタも使用できないことがあります。また、上記の理由からインクジェットプリンタのインク残量を見るような機能にも対応することができません。

印刷できないプリンタ:

anon LBP- 220 シリーズ、EPSON LP- 700W、NEC MultiWriter1000LW 等。
動作確認済みのプリンター一覧は、弊社ホームページの「製品情報」からご覧いただけます。

Q.EPSONのMJ/PMシリーズのプリンタで印刷ができない。

A.以下の手順で設定を変更してください。

- 1.「スタート」をクリックし、「プログラム」「EPSON」「スプールマネージャー」を開いてください。
- 2.使用しているプリンタを選択して「プリントキュー」「キューセットアップ」を開いてください。
- 3.「全体」の「プリントマネージャーを使用する」をチェックして「OK」ボタンをクリックしてください。以上で印刷できるようになります。

- Q.インク残量や用紙切れの情報を確認できなくなった。
- A.プリントサーバを使うと双方向通信ができなくなりますので、プリンタドライバがプリンタからの情報を受け取れないために発生します。
- Q.HEWLETT PACKARDのDeskJetシリーズのプリンタで印刷ができない。
- A.双方向通信機能を無効にしてみてください。双方向通信機能の設定方法につきましては、HEWLETT PACKARD 社のWebページ「テクニカルサポート」のページをご参照ください。
- Q.Smart Print Manager3(以下SPM3)を起動したがプリントサーバが検出されない。
- A.IPX/SPX プロトコルが追加されている可能性があります。「第5章 各OSのインストールの概要」の「プロトコルのインストール」を参考に確認してください。SPM3はIPXプロトコルを使用してプリントサーバと通信を行っていますので、IPXが入っていないとプリントサーバと通信を行うことができず検出されません。IPXが入っているのに認識されない場合「NetWare ネットワーククライアント(NTの場合「Client Service for NetWare」)」を追加して確認してください。
- Q.arpコマンドを実行してpingが通るようになったが、再起動したら通らなくなった。
- A.arpコマンドで設定したIPアドレスはあくまで一時的な物です。Mini300plusにIPアドレスを設定しないと、再起動時にエントリーは消えてしまいます。必ず「Smart Print Manager3」やブラウザからMini300plusにIPアドレスを設定してください。

Q.印刷がうまくいかない。

A.以下の手順で双方向機能が有効になっていないか確認してください。

- 1.「設定」「プリンタ」を開いてください。
- 2.プリンタドライバのアイコンにカーソルを合わせマウスの右ボタンをクリックしてください。メニューが表示されますので「プロパティ」を開いてください。
- 3.「詳細」タブをクリックして「スプールの設定」ボタンをクリックしてください。
- 4.「このプリンタで双方向通信機能をサポートする」がチェックされていたら「サポートしない」に変更してください。

Q.他のコンピュータが印刷中に印刷を実行するとエラーになってしまう。

A.Windows NTサーバやNetWareサーバを経由しないで、直接プリントサーバに印刷データを送る環境で設定をしている時に発生します。回避するためにはWindows NTかNetWareサーバをネットワーク上に設置して、印刷データをサーバにスプールする(サーバ上に一旦データを貯めておく)ような環境にする必要があります。

Q.TCP/IPで設定しようとしているがMini300plusが見えてこない。

A.IPアドレスは正しく設定されていますでしょうか。マニュアルに記載されているIPアドレスはあくまで例ですので、そのままマニュアル通りのIPアドレスを入力しても認識されません。IPアドレスの設定については「Smart Print Manager3」やブラウザからMini300plusにIPアドレスを設定してください。TCP/IPネットワークの場合、全てのコンピュータとMini300plusにIPアドレスを割り当てる必要があります。

プリントサーバのアップグレード

Mini300plusは「TFTP Server」あるいは「Smart Print Manager3」を使用して本製品に内蔵されているファームウェアのアップグレードが可能です。ご利用のOSシステムに合わせてインストール方法を選んでください。

▲ 注意

Mini300plusのファームウェアをアップグレードに必要なバイナリーファイル名が“mps11.bin”に変更されているか確認してください。

Mini300plusのファームウェアのアップグレードを行う前に、Mini300plusがプリントジョブされていないことを確認してください。

ネットワークからのアップグレード

1. 管理者権限でネットワーク ファイルサーバへログインしてください。
2. バイナリーファイル、“mps11.bin”、がPSAdmin.exe(Planex Print Server内のフォルダ)と同じディレクトリーに入っているか確認してください。入っていない場合は同じディレクトリーへ入れてください。
3. Smart Print Manager3を起動してください。
4. Smart Print Manager3のツールバーに表示されている「Upgrade」をクリックしてください。ファームウェアのアップグレードが開始されます。
5. アップグレードが終了したあとは自動的に再起動します。

Windows NT/2000からのアップグレード

1. バイナリーファイル、“ mps11.bin ”、がPSAdmin.exe(Planex Print Server内のフォルダ)と同じディレクトリーに入っているか確認してください。入っていない場合は同じディレクトリーへ入れてください。
2. Smart Print Manager3を起動してください。
3. Smart Print Manager3のツールバーに表示されている「Upgrade」をクリックしてください。ファームウェアのアップグレードが開始されます。
4. アップグレードが終了したあとは自動的に再起動します。

UNIXからのアップグレード

1. ルートログインしてください。
2. バイナリーファイル、“ mps11.bin ”、がPSAdmin.exe(Planex Print Server内のフォルダ)と同じディレクトリーに入っているか確認してください。入っていない場合は同じディレクトリーへ入れてください。
3. 「tftp “ プリントサーバのIPアドレス ”」をタイプしてください。
4. tftpプロンプトで“ get upgrade ”をタイプしてください。
5. tftpプロンプトで“ put mps11.bin ”をタイプしてください。ファームウェアのアップグレードが開始されます。
6. アップグレードが終了したあとは自動的に再起動します。

仕様

< アクセス方法 >

CSMA/CD 10/100Mbps

< 規格 >

IEEE802.3 10BASE-T、IEEE802.3u 100Base-TX

< 転送速度 >

10Mbps、100Mbps

< 対応メディア >

UTP/STPケーブル

10Mbps : カテゴリ3以上

100Mbps : カテゴリ5

< ネットワークポート >

10/100Mbps RJ-45ポート × 1ポート

< パラレルポート >

25ピン セントロニクスパラレルポート × 3ポート

< LED表示 >

Power、Status、Link

< 入力電源 >

DC12V、1A

< 消費電力 >

最大2.88W

< 動作温度 >

0 ~ 40

<動作湿度>

35 ~ 80% (結露しないこと)

<寸法 (W × D × H) >

137 × 210 × 36mm

<重量>

379g

<EMI>

FCC Class A, CE

ユーザー登録について

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。弊社では製品をお買い上げいただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。ユーザー登録を行っていただいたお客様には新製品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情報を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザーサポートをお受けになるにはお客様のユーザー登録が必要となります。ぜひユーザー登録を行ってくださいますようお願いいたします。

ユーザー登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付けております。ユーザー登録を行って戴いたお客様の中から毎月抽選でプレゼントを差し上げております。

<http://www.planex.co.jp/user/user.htm>

グリーンマークについて



本製品は、グリーンマーク事業に協賛し、パッケージに再生紙を利用しています。グリーンマーク事業とは、紙のリサイクルを推進することを目的とした事業ですが、併せて環境の緑化も目的としています。パッケージ裏面にあるグリーンマークを、学校あるいは町内会、自治体単位で集め、財団法人古紙再生促進センターに送っていただくと、苗木、またはセンターオリジナルのノートが送られます。詳しくは、財団法人古紙再生促進センター（電話 03-3541-9171）までお問い合わせ下さい。

質問表

技術的なご質問は、この2ページをコピーして必要事項をご記入の上、下記FAX番号へお送りください。

プラネックスコミュニケーションズテクニカルサポート担当行

FAX : 03-3256-9207

送信日 : _____

会社名			
部署名			
名前			
電 話		F A X	
E-MAIL			

製品名	Fast Ethernet Print Server
型番 Product No.	Mini300plus
製造番号 Serial No.	

ご使用のコンピュータについて

メーカー	
型番	

ソフトウェア

ネットワーク OS	バージョン
OS	バージョン

保証規定

ブラネックスコミュニケーションズ(株)は、本製品についてご購入日より本保証書に記載の保証期間を設けております。

本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保証期間内に故障・不具合が発生した場合、本保証規定に基づき無償修理・交換対応を行います。ただし、次のような場合には保証期間内であっても有償修理となります。

1. 本保証書がない場合。
2. 本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店印の記入がない場合、または字句が改ざんされている場合。
3. 取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障及び損傷。
4. ご購入後の輸送・移動・落下による故障及び損傷。
5. 火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびその他の天変地異など、外部に原因がある故障および損傷。
6. 他の機器との接続に起因する故障・損傷。

初期不良交換

保障期間発生日より1ヶ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した場合に限り、初期不良品として新品と交換いたします。

ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良品サービス対象とはなりません。また、当サービスをご利用頂くには、お買い上げ商品の全ての付属品が揃っていることが条件となります。

初期不良・修理の手順(センドバック方式)

弊社は、センドバック方式による初期不良・修理対応を行っております。

1. 本製品に故障・不具合が発生した場合、下記サポートセンターまでご連絡ください。受付番号を発行いたします。
ブラネックスコミュニケーションズ(株)
サポートセンター フリーダイヤル0120-415977
2. 受付番号を明記の上、本製品及び保証書を下記リペアセンターまでお送りください。(誠に勝手ながら、修理品発送の際の送料はお客様のご負担にてお願いいたします。)
〒115-0053 東京都北区赤羽台3-1-9 日通赤羽支店内
ブラネックスコミュニケーションズ株式会社 リペアセンター
電話番号：03-5963-7432
3. 当該初期不良・修理品の到着後、初期不良の場合は交換品、修理の場合は修理完了品をお送りいたします。

免責事項

- ・お客様及び第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品の使用及び不具合の発生によって、二次的に発生した損害(事業の中断及び事業利益の損失、記憶装置の内容の変化、消失等)につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- ・本製品に装着することにより他の機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保証致しません。

本保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

保証書

弊社の保証規定を必ずご覧ください。

保証期間 Warranty	西暦 年 月 日より 1年間
製品名 Product Name	Fast Ethernet Print Server
型番 Product No.	Mini300plus
製造番号 Serial No.	

フリガナ	
会社名	
部署名	
フリガナ	
お名前	
フリガナ	
ご住所	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 都府 道県
TEL	— — 内線
FAX	— —
メールアドレス	

ご購入 代理店名 所在地	
--------------------	--

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

技術的なご質問、バージョンアップ等のお問い合わせは
お気軽に下記へご連絡ください。
なお弊社ホームページにてユーザー登録をおこなって
いただいていない場合には、
一切サポートは受けられませんのでご注意ください。

フリーダイヤル：0120-415977

受付時間：月曜日～金曜日(祭日は除く)

10:00～12:00・13:00～17:00

FAX：03-3256-9207

ユーザー登録：<http://www.planex.co.jp/user/user.htm>

ご質問の受付やドライバのアップデートを
下記Webサイトで行なっておりますのでご利用ください。

<http://www.planex.co.jp/>

E-MAIL:info-planex@planex.co.jp

No.PMN-01-01-JF-Mini300plus

プラネックスコミュニケーションズ株式会社



Windows XPでのプリンタの設定 (TCP/IP,IPX/SPX)

SS Manual No.PHM-01-12-04-JF-Mini_WIN XP2 Version 1.0

このたびは、PCI製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品をWindows XPでご使用の際には以下の手順でプリンタの設定を行ってください。

Windows XPは、NetBEUIをサポートしておりません。予めご了承くださいませ。

プリンタの設定を行う前に、ご使用のプリンタサーバのソフトをインストールしてください。

Mini2	—————	SMART PRINT MANAGER2
Mini100	—————	SMART PRINT MANAGER2
Mini100Plus/300Plus	—	SMART PRINT MANAGER3

- 1.本製品をご使用のネットワークに接続して下さい。
- 2.コンピュータで「スタート」ボタンをクリックし、「コントロールパネル」→「プリンタとその他のハードウェア」を開いてください。
- 3.「作業を選びます」にある項目の「プリンタを追加する」をダブルクリックしてください。
- 4.「プリンタの追加ウィザードの開始」ウィンドウが表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。
- 5.「ローカルプリンタまたはネットワークプリンタ」ウィンドウが表示されますので、「このコンピュータに接続されているローカルプリンタ」を選択して、「次へ」ボタンをクリックしてください。
- 6.「プリンタポートの選択」の選択画面が表示されますので「新しいポートの作成」項目をチェックしてください。チェックしたあと「ポートの種類」リストから「PsPort」を選択して「次へ」ボタンをクリックしてください。

- 7.「Ps Add」ウィンドウが表示されます。「ProtocolType」で使用するプロトコルを選択するとネットワーク上の選択可能なプリンタサーバのリストが表示されます。ご使用されますプリンタサーバを選択して「OK」ボタンをクリックしてください
8. PortNameでポートの名前を変更できます。特に変更しない場合はそのまま「OK」ボタンを押してください
- 9.「プリンタソフトウェアのインストール」ウィンドウが表示されます。プリンタのマニュアルを参考にプリンタの製造元とプリンタモデルをリストから選択してください。
- 10.「既存のドライバを使う」ウィンドウが表示されます。「現在のドライバを使う」項目にチェックしてください。チェックしたあと「次へ」ボタンをクリックしてください。
- 11.「プリンタ名」ウィンドウが表示されます。プリンタ名を変更しない場合はそのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。
- 12.「プリンタ共有」ウィンドウが表示されます。共有しない場合はそのまま「次へ」ボタンをクリックしてください。
- 13.「テストページの印刷」ウィンドウが表示されます。「はい」または「いいえ」を選択してください。
- 14.「プリンタの追加ウィザードを完了」ウィンドウが表示されます。設定内容を確認してください。変更あるいは間違いがない場合は「完了」ボタンをクリックしてください。

今後ともPCI製品をご愛顧いただけますよう、お願い申し上げます。